

# 教育に関する事務の点検・評価報告書

(平成23年度実績)

平成24年12月  
富田林市教育委員会

## はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、平成20年4月から、『全ての教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し議会に提出するとともに、公表しなければならない』こととされました。

この報告書は、同法の規定に基づき、本市教育委員会が実施した平成23年度事業の内、主な事業を対象に点検・評価を行った結果をまとめたものです。

本市教育委員会では、今回の点検・評価の結果について、市民の皆様公表することにより、さまざまなご意見をいただき、次年度以降の施策や事業に反映させ、今後の事務改善に活かすよう努めてまいりたいと考えておりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

富田林市教育委員会

## 《参 考》

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

#### （教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 《目 次》

1. 教育委員会の活動概況	1
2. 学校教育	4
(1) 幼児教育・学校教育の充実	4
(2) 健やかで豊かな人間性を育む教育	5
(3) 学校力の向上	6
(4) 学校給食の推進	7
(5) 施設等の整備	9
3. 生涯学習	11
(1) 生涯学習の推進	11
①生涯学習・社会教育事業	11
②青少年対策事業	13
③市民文化の振興	15
④図書館活動	17
⑤公民館活動	19
(2) スポーツ振興	21
(3) 文化財の保存と活用	23
(4) 施設等の整備	25
4. 学識経験者等の意見	28
5. 資料編	34

## 《資料編目次》

1. 教育委員会所管施設	34・35
2. 富田林市の人口推移	36
3. 年度別児童生徒・園児数の推移	37
4. 幼稚園就園奨励費、園児補助金	38
5. 就学援助	38
6. 奨学金	38
7. 全国学力・学習状況	38・39
8. 小学校、中学校の不登校の状況	39
9. スクールカウンセラーの相談件数	39
10. 中学校給食喫食率の推移	40
11. 小学校給食実施状況	40
12. 耐震化の状況（小中学校）	41
13. 耐震化の状況（幼稚園）	42
14. すばるホール施設利用状況	43
15. 福祉青少年センター利用状況	43
16. 放課後子ども教室参加状況	44
17. 出前講座開催状況	44
18. 成人式参加状況	45
19. 市民文化祭参加状況	46
20. 図書館利用状況	47
21. 公民館利用状況等	48・49
22. スポーツ施設利用状況	50
23. スポーツ事業参加状況	51
24. 杉山家住宅等入館者推移	52
25. 寺内町地区の修理・修景実績推移	52
26. 市内の文化財	52

## 【1. 教育委員会の活動概況】

### (1) 教育委員会の構成

職 名	氏 名
委員長	中 野 彰
委員長職務代理者	下 野 恵 子
委員	阪 井 千鶴子
委員	益 田 耕 吉
教育長	堂 山 博 也

### (2) 教育委員会会議等

区 分	日 程	付議案件等
4月定例会	4月26日	富田林市公立幼稚園連絡協議会委員の委嘱・任命について他3件
委員研修	5月17日	大阪府都市教育委員会連絡協議会役員会（アウィーナ大阪）
委員研修	5月23日	大阪府都市教育委員会連絡協議会総会（アウィーナ大阪）
5月定例会	5月24日	富田林市中学校給食会理事の委嘱・任命について他7件
6月定例会	6月30日	富田林市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱・任命他4件
7月定例会	7月28日	平成24年度使用の教科用図書の採択について
8月定例会	8月24日	富田林市立図書館管理運営規則の一部改正について他1件
9月定例会	9月29日	富田林市教育委員会傍聴規則の一部改正について他1件
10月定例会	10月27日	富田林市立公民館処務規則及び富田林市立公民館管理運営規則の一部改正について
11月臨時会	11月4日	富田林市教育委員会事務局職員の懲戒処分について
委員研修	11月7日	大阪府市町村教育委員会委員研修会（アウィーナ大阪）
委員研修	11月10日	和歌山県湯浅町 重要伝統的建造物群保存地区
11月定例会	11月24日	教育に関する事務の点検・評価について
12月定例会	12月22日	富田林市伝統的建造物群保存地区保存条例施行規則の一部改正について
委員研修	1月25日	大阪府都市教育委員会委員研修会（津波・高潮ステーション）
1月定例会	1月26日	平成24年度文部科学省学力・学習状況調査への参加について他1件
委員研修	1月26日	中学校の授業視察（明治池中学校）

委員研修	2月 8日	南河内地区教育委員研修会（羽曳野市・L I Cはびきの）
2月定例会	2月22日	富田林市立市民総合体育館条例施行規則の一部改正について他 10件
3月定例会	3月16日	富田林市教育委員会事務局事務分掌規則の一部改正について他 4件

### （3）その他の主な行事・会議

開催月	行事・会議名
平成23年 4月	幼稚園・小学校・中学校 入園・入学式
	小学校給食会理事会
	市民体育大会（23年4月～24年1月）
5月	中学校給食会理事会
	青少年指導員連絡協議会総会
	ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク
6月	就学指導推進委員会
	露子誕生祭
7月	富田林市立学校給食センター運営委員会
	奨学金審査会
	公私立幼稚園連絡協議会
	寺内町まちづくり連絡協議会役員会（橿原市今井町）
	社会教育委員会議
	図書館協議会
	公民館運営審議会
	東公民館納涼の夕べ
	文化振興基金審査委員会

7月	放課後子ども教室運営委員会
	伝統的建造物群保存審議会専門部会
8月	伝統的建造物群保存審議会
9月	市民スポーツ・レクリエーション祭
10月	体力測定会
	婦人スポーツ祭
	富田林寺内町地区街なみ環境整備委員会
11月	公民館まつり
	寺内町まちづくり連絡協議会総会（津市）
12月	公私立幼稚園連絡協議会
	市民マラソン大会
1月	成人式
	就学指導推進委員会
2月	社会教育委員会議
	文化振興基金審査委員会
	南大阪駅伝競走大会
	雪あそびファミリーツアー
	市民劇場
	放課後子ども教室運営委員会
	図書館協議会
3月	伝統的建造物群保存審議会
	旧杉山家住宅 おひなまつり
	幼稚園・小学校・中学校 卒園・卒業式
	公民館運営審議会
	公民館クラブ体験デー（3館）

## 【2. 学校教育（1）幼児教育・学校教育の充実】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 幼児教育の充実と学校における確かな学力の育成
- (2) 明るく楽しい学校園づくり

### 2. 平成23年度の取り組み状況

- (1) 幼児教育の充実と学校における確かな学力の育成について  
全幼稚園で園内研究保育等を行い「きめ細かな一人一人の育ちを促す保育」を実施した。また、小学校1、2年生と6年生や、中学校3年生を中心とした少人数学級編制や、少人数加配を活用した少人数・習熟度別指導により、きめ細かな指導の充実を図った。更には、「教育カウンセラー」を配置し、児童・生徒及び保護者への対応と教員の指導力向上に取り組み、確かな学力の育成を進めた。
- (2) 明るく楽しい学校園づくりについて  
全校園で定期的に「悩みの相談アンケート」、「個別カウンセリング」等を実施し、いじめ等の問題行動事象の未然予防と早期発見・早期解決を図った。また、不登校傾向にある子どもの状況把握や状況改善に取り組んだ。【資料編39ページ参照】

### 3. 点検結果・評価

- (1) 市教委主催や各校園で、各種研修会を実施し、子ども一人一人の育ちを促す指導を推進する事ができた。幼稚園講師の活用や市単費講師の雇用により、少人数学級編制や少人数・習熟度別指導を更に充実させる事ができ、きめ細かな指導を推進する事ができた。
- (2) いじめ等の事象について、各校で早期発見・対応ができた。また、不登校傾向にある児童・生徒は、各校で未然予防策も含め積極的に取り組んだ結果、昨年度より減少した。

### 4. 課題・方向性

- ・一人一人の育ちを促す指導の実践・推進のため、今後さらに各種研修会を充実させるよう計画・実施していく。
- ・今後も少人数学級編制や少人数・習熟度別指導を充実させ、きめ細かな指導を進める。
- ・いじめ等問題事象の未然予防、早期発見・対応・解決が行えるよう、組織的な対応を学校や市全体で進める。

## 【 2. 学校教育 （2）健やかで豊かな人間性を育む教育 】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 人権尊重の教育
- (2) 支援教育の推進
- (3) 体験学習の実施

### 2. 平成23年度の取り組み状況

- (1) 人権尊重の教育については、「同和教育基本方針」、「人権教育基本方針」、「人権教育推進プラン」に基づき、総合的な人権教育を推進した。また、各種研究会等と連携して、人権教育を担う次世代の育成を行った。
- (2) 支援教育については、巡回相談員による学校園への巡回相談を実施し、保護者や学校に対して指導方法や校内体制づくり等の支援を行った。また、保護者、関係機関との連携を目的とした「個別の教育支援計画」作成に取り組んだ。
- (3) 生活科や総合的な学習の時間等において、「地域清掃ボランティア活動」、「異年齢交流体験」、「多文化交流体験」、「育児体験」、「福祉体験」、「職業体験」など、さまざまな体験学習を実施し、実体験を通して社会性や人格の形成の一助とした。

### 3. 点検結果・評価

- (1) 人権教育については、市主催の数回の研修、各研究団体と連携した研修により、すべての小・中学校で人権教育のカリキュラムを作成し、総合的な人権教育を実施できた。
- (2) 支援教育については、市として100回をこえる巡回相談を実施し、「個別の教育支援計画」をさらに発展させることができた。また、市主催の数回の研修等を通して、その理念である「ともに学び、ともに育つ」教育を推進できた。
- (3) すべての学校で、栽培活動や職場体験をはじめとする様々な体験学習等により、子どもの豊かな人間性の育成ができた。

### 4. 課題・方向性

- ・ 人権教育や支援教育について、教職員研修をはじめ保護者への理解と啓発を今後も進め、一層の充実をはかる。
- ・ 今後も各校の実状に応じて体験活動による豊かな心の醸成を図る。

## 【 2. 学校教育 （3）学校力の向上 】

### 1. 施策・事業の概要

- （1）教員の指導力向上、学校力の向上
- （2）地域に開かれた学校づくり

### 2. 平成23年度の取り組み状況

- （1）教師の指導力向上、学校力の向上
  - ①市教委主催による「教員全体研修（2講座、599名参加）」や「課題別研修（17講座、延べ1484名参加）」を実施した。また、各校園における研修会を各校の教育課題に応じて実施して、学校力の向上に取り組んだ。
  - ②全国学力・学習状況調査等の結果分析から、児童生徒の学力面、生活習慣面での課題、具体的な改善方策を明らかにした。【資料編38ページ参照】
- （2）地域に開かれた学校づくり（学校教育自己診断と学校協議会の運営）
  - ①全学校園で学校園教育自己診断を実施し、分析結果については学校通信や保護者会等で公表した。また、全小中学校幼稚園で学校園協議会を運営し、課題や提言内容を全教職員で共有し、その改善を進めた。
  - ②中学校区を単位として、地域教育協議会（すこやかネット）の活動を進め、教育コミュニティづくりに取り組んだ。

### 3. 点検結果・評価

- （1）全体研修には幼・小・中全教職員の92%が参加するとともに、課題別研修にも全員が複数回の参加により、教職員としての人格形成と使命感、責任感の一層の涵養と、社会の変化に伴う多様な教育課題の解決に向け、教職員の資質向上につながった。  
また、富田林市学力向上プロジェクトを組織し、全小・中学校での具体的な実践につながった。
- （2）すべての学校園で、学校園教育活動等の成果を「学校園教育自己診断」や年に複数回実施する「学校園協議会」で検証でき、開かれた学校園づくりを確実に推進する事ができた。

### 4. 課題・方向性

- ・学校力向上のため、研修による教職員の資質の一層の向上や、課題の解決に向けた取組を進める。
- ・今後も、開かれた学校園づくりへの取組を進める。

## 【2. 学校教育 （4）学校給食の推進 】

### 1. 施策・事業の概要

#### （1）小学校給食

- ①学校給食の安全・安心な実施
- ②学校給食の効果的・効率的な運営

#### （2）中学校給食

- ①学校給食の安全・安心な実施
- ②学校給食の効果的・効率的な運営

### 2. 平成 23 年度の取り組み状況

#### （1）小学校給食【資料編 40 ページ参照】

##### ①学校給食の実施状況

小学校数：16校 対象児童数：6,559人 実施日数：184日

##### ②学校給食の衛生管理

文部科学省「学校給食衛生管理基準」に従い、本市小学校衛生管理基準の周知・徹底や調理備品の更新、施設の修繕を行った。

##### ③学校給食運営の効果的・効率的な実施

調理運営業務を富田林学校給食(株)に委託するとともに、給食物資納入業者の登録、給食物資の入札、献立の作成等を富田林市小学校給食会において行った。

#### （2）中学校給食【資料編 40 ページ参照】

##### ①学校給食の実施状況

市内全中学校において自校式による給食を実施した。

中学校数：8校 対象生徒数：3,621人 実施日数(最大)：172日

##### ②学校給食の衛生管理

文部科学省「学校給食衛生管理基準」に従い、本市中学校衛生管理基準の周知・徹底を行った。特に学期のはじめに調理従事者を集めて「衛生管理講習会」を開催した。

##### ③学校給食運営の効果的・効率的な実施

調理業務を各校とも民間に委託するとともに、給食物資納入業者の登録、給食物資の入札、献立の作成等を富田林市中学校給食会において行った。

- ④今後の中学校給食の運営や喫食率向上に向けた取り組みの参考とするため、生徒・保護者を対象としたアンケート調査を実施した。

### 3. 点検結果・評価

#### (1) 小学校給食

- ①調理備品の購入、施設の修理・修繕を行うとともに、衛生管理基準の周知・徹底を図ることで、安全で安心なおいしい学校給食を提供することができた。また、地元の野菜などを食材に使用して、地産地消を推進することができた。
- ②調理運営を富田林学校給食(株)へ委託、また、一部事務を富田林市小学校給食会で行うことで効果的・効率的な運営を行うことができた。

#### (2) 中学校給食

- ①市内全中学校での実施となったが、葛城中学校は喫食率が月平均で常に50%以上と安定しているが、他の7校については全般的に円滑な運営が出来ているものの、喫食率は低い。
- ②昨年11月に実施した生徒・保護者へのアンケート調査では、給食を利用したことがない生徒が全体の30%いた。また、利用していても月に「1~3回」と回数が少ない生徒も多いことが判った。
- ③調理業務を民間業者へ委託、また、一部事務を富田林市中学校給食会において行ったことで効果的・効率的な運営を行うことができた。

### 4. 課題・方向性

#### (1) 小学校給食

- ①富田林学校給食(株)の活用により、さらに効果的・効率的な推進を図る。
- ②給食物資の値上がりにより、献立の工夫が必要となっている。

#### (2) 中学校給食

- ①葛城中学校と比べると他の7校の喫食率はまだ低い水準にある。アンケート調査の結果を踏まえ、喫食率向上に向けた取り組みを具体化し、実施するとともに、安全でバランスの取れたおいしい給食の提供という基本を守りながら、更に給食の利用を促進し、定着を図る。
- ③給食を生きた教材として活用して「食育」が推進できるよう、各校の協力を得ながら取り組む。

## 【2. 学校教育 (5) 施設等の整備】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 小学校・中学校・幼稚園の耐震補強工事
- (2) 小学校・中学校・幼稚園の耐震補強設計業務
- (3) 小学校・中学校のトイレ改修工事
- (4) 小学校門扉改修工事
- (5) 小学校・幼稚園公共下水道接続工事
- (6) 中学校昇降機施設設置工事
- (7) その他学校施設の営繕工事
- (8) 小学校・幼稚園防犯カメラ機器購入

### 2. 平成23年度の取り組み状況

- (1) 小学校・中学校・幼稚園の耐震補強工事【資料編41・42ページ参照】
  - ①高辺台小学校耐震補強工事（校舎2棟）
  - ②第一中学校耐震補強工事（校舎2棟）
  - ③喜志幼稚園耐震補強工事（園舎1棟）
- (2) 小学校・中学校・幼稚園の耐震補強設計業務
  - ①彼方・川西・藤沢台小学校、第三・金剛中学校、大伴・彼方幼稚園の校舎・園舎の耐震補強設計業務
- (3) 小学校・中学校のトイレ改修工事
  - ①向陽台小学校トイレ改修工事（トイレ洋式化全面改修・多目的トイレ設置）
  - ②明治池中学校トイレ改修工事（トイレ洋式化全面改修・多目的トイレ設置）
- (4) 小学校門扉改修工事
  - ①全小学校（16校）の門扉改修・子扉オートロック化改修工事
- (5) 浄化槽から公共下水道への接続工事
  - ①彼方小学校公共下水道接続工事
  - ②錦郡幼稚園公共下水道接続工事
- (6) 中学校の昇降機施設設置工事
  - ①第一中学校エレベーター設備設置工事
- (7) その他学校施設の営繕工事

- ①小学校校舎階段改修工事（新堂小・大伴小・伏山台小・向陽台小）
- ②小学校屋上防水工事（大伴小）
- ③小学校床改修工事（寺池台小）
- ④中学校屋内運動場床塗装改修工事（葛城中・藤陽中・明治池中）
- ⑤幼稚園手洗場改修工事（富田林幼）
- （８）小学校・幼稚園防犯カメラ機器購入
  - ①小学校 16 校、幼稚園 12 園に防犯カメラ機器購入設置

### 3. 点検結果・評価

- （１）小学校・中学校・幼稚園の耐震補強工事は校舎４棟・園舎１棟の耐震補強を夏期休暇期間に行い、本市の耐震化率は小学校８２.０％・中学校８２.６％・幼稚園６４.３％となった。
- （２）耐震補強設計とあわせて、大伴幼稚園アスベスト吹き付け材の除去設計ができた。
- （３）トイレ改修工事により洋式化・省エネ化を図り、また多目的トイレも設置することで障がい者にも配慮されたトイレとなり、良好な教育環境の整備を推進できた。
- （４）全小学校の門扉改修工事を行い、子扉をオートロック化することで防犯機能を向上することができた。
- （５）彼方小学校・錦郡幼稚園の公共下水道接続により、浄化槽設備の維持管理の必要が無くなった。
- （６）第一中学校にエレベーターを設置し、バリアフリー化を推進できた。
- （７）中学校屋内運動場において床塗装改修工事とあわせて、コートラインの整備も行い、良好な体育環境の整備を達成できた。
- （８）小学校、幼稚園の正門や通用門部分に防犯カメラを設置し、子どもたちの安全・安心を図る。

### 4. 課題・方向性

- ・学校施設は児童・生徒の安全確保と避難所としての機能確保のため、引き続き耐震化に努める。
- ・引き続きトイレ改修を行い、良好な教育環境の整備に努める。
- ・学校施設の長寿命化改修の検討をする。
- ・小学校・中学校において夏期学習環境の整備に努める。
- ・国庫補助金を最大限活用するとともに、耐震化や老朽化の改造等学校施設整備のための財源確保に努める。

### 【3. 生涯学習（1）生涯学習の推進 ①生涯学習・社会教育事業】

#### 1. 施策・事業の概要

- （1）社会教育委員会の開催
- （2）社会教育団体の活動を支援するための事業
- （3）出前講座の実施
- （4）人権教育の推進

#### 2. 平成23年度の取り組み状況

- （1）社会教育委員会については会議を2回開催し、社会教育に関する事業計画や実施についての審議・検討を行った。
- （2）①社会教育団体である市PTA連絡協議会、市婦人団体連絡協議会及び市少年少女合唱団に対しその活動を支援するため補助金を交付した。  
②市PTA連絡協議会は、PTA活動の資質向上のための研修や研究大会の開催、市内36校園のPTA教室への支援などを行った。  
③市婦人団体連絡協議会では婦人の地位向上や婦人の連携や親睦をはかるための各種研修や婦人のスポーツ祭を開催した。  
④市少年少女合唱団は、日常の練習や演奏会・発表会などの合唱活動をとおして子どもたちの健全育成に寄与した。
- （3）出前講座は年間48回開催し、参加者数は1671人で、「防災」や「健康」についての依頼が多く寄せられた。【資料編44ページ参照】
- （4）人権教育の推進では、生きる喜びを感じることに社会参加の機会を広げることがを目的に識字学級を開催するとともに、多文化理解を深めることを目的にアジアの映画上映と講演会を開催した。

#### 3. 点検結果・評価

- （1）家庭教育、学校教育、社会教育の各分野の委員から多方面にわたる意見をいただいた。
- （2）各社会教育団体への指導・助言を行い、研修会など、様々な事業が開催された。市PTA連絡協議会では、PTA大会で「家庭でできる感染予防のポイント」をテーマに講演会を行い、保護者の理解が深まるとともに家庭等への、啓発を通じて家庭教育の推進にも効果があった。

(3) 出前講座は市民の学習機会の充実を図るとともに、市の施策や状況など市政に関する市民の理解を深めることができた。

(4) 人権教育では、識字学級を人権文化センターで毎週2回開催するとともに、アジアの映画まつりを公民館で開催した。

#### 4. 課題・方向性

- ・ 社会教育施策への提言をいただけるよう情報提供に努める。
- ・ 生涯学習についての基本構想・基本計画が策定後10年を経過していることから、社会経済状況などに合った新しい構想や計画の策定が必要である。
- ・ 社会教育団体への補助金支出については従来からの補助金ではなく、その団体が実施する事業内容に合わせた助成制度への切り替えを含めた抜本的な検討が必要である。
- ・ 人権教育の推進  
人権擁護や人権教育の充実、識字学習の継続などに取り組む。

### 【3. 生涯学習 (1) 生涯学習の推進 ②青少年対策事業】

#### 1. 施策・事業の概要

- (1) 青少年育成と青少年活動を支援するための事業
- (2) こども会の育成及びジュニアリーダー養成講座の開催
- (3) 成人式の開催
- (4) 放課後子ども教室の開催
- (5) 福祉青少年センターの運営
- (6) 「こどもインフォメーション」の発行

#### 2. 平成23年度の取り組み状況

- (1・2) 青少年の健全育成を図るため、小学校区毎に委嘱された青少年指導員の活動を支援している。また、市こども会育成連絡協議会とボーイ・ガールスカウト連盟に補助金を交付した。
- (3) 成人式は20歳をむかえた青年に、成人としての自覚と行動を促し、モラルと責任感を持った大人に成長することを祝福する式典に加え、立食パーティ形式の「はたちのつどい」を開催した。【資料編45ページ参照】
- (4) 放課後子ども教室は市内16小学校全てにおいて、地域社会全体で未来を担う子どもの豊かな成長を育むことを目的に、地域のボランティアの協力を得ながら放課後や週末にスポーツ及び文化活動に取り組んだ。【資料編44ページ参照】
- (5) 福祉青少年センターでは、青少年に自習室、卓球室、大会議室、小会議室、サークル作業室、多目的室等を無料で貸し出しするほか、青少年以外の団体にも貸出を行った。【資料編43ページ参照】
- (6) 市内で開催される講座・教室・行事・イベントの情報を掲載した、こども向けの情報紙である「こどもインフォメーション」を幼・保・小・中の園児及び児童・生徒全員に配布した。

#### 3. 点検結果・評価

- (1・2・6) 青少年指導員連絡協議会やこども会育成連絡協議会などの団体と連携しながら、各種スポーツ大会やジュニアリーダー養成講座、たこ

あげ大会などいろいろな事業が開催できた。

- (3) 成人式では、すばるホール大ホールの収容人数（800人）を大幅に超える参加者があった。
- (4) 放課後子ども教室では、地域ボランティアの方々の工夫によりニュースポーツをはじめ工作やものづくりなど様々な活動を取り入れることができた。

#### 4. 課題・方向性

- ・ 地域の子ども会が減少し、市こども会育成連絡協議会への登録団体が減少しているが、子どもの健全育成を図るためには子ども会の減少に対する対策とともに、子ども会育成連絡協議会の活動内容の充実も検討する必要がある。
- ・ 青少年指導員は現在48名の登録があるが高齢化が進んでいるため世代交代が求められている。また、活動内容についても社会状況に対応できるような非行防止活動についても検討する必要がある。
- ・ 成人式は記念事業として多数の参加があるが、会場の収容能力を大幅に超えているため開催方法等の検討が必要である。
- ・ 放課後子ども教室は地域ボランティアの指導員のみによる運営をめざしているが、指導員の高齢化が進んでいるとともに学校により体制の違いがあり運営が難しい教室がある。

## 【3. 生涯学習 (1) 生涯学習の推進 ③市民文化の振興】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) すばるホールの運営
- (2) 市民会館の運営
- (3) 市民文化の振興
- (4) 市民文化祭の開催

### 2. 平成23年度の取り組み状況

#### (1) すばるホールの運営【資料編43ページ参照】

富田林市文化振興事業団は財団法人から公益財団法人へ移行した。

(財)富田林市文化振興事業団が指定管理者として管理運営を行い、鑑賞事業、参加創造事業、普及啓発事業、市民文化祭事業、プラネタリウム及び施設の管理運営事業等を行った。

#### (2) 市民会館の運営

富田林商工会が指定管理者として管理運営を行い、施設の貸館や受託事業として市民劇場を開催するとともに、自主事業としてレインボーホール講座を開催した。

#### (3) 市民文化の振興

文化の振興を図るため設立された「文化振興基金」を活用し、さまざまな文化事業に助成金を支出し、市民文化の振興を図った。

#### (4) 市民文化祭の開催【資料編46ページ参照】

富田林市文化団体協議会を構成する団体の発表会や芸能フェスタ事業に対し補助金を交付した。

### 3. 点検結果・評価

#### (1) すばるホールの運営

富田林市文化振興事業団は、財団法人から公益財団法人へ移行した。

(財)富田林市文化振興事業団と連携し、市民に多様な文化活動や鑑賞機会を提供するとともに、住民自ら参加し創造する機会も提供するなど市民文化創造の拠点にふさわしい施設運営に努めた。

#### (2) 市民会館の運営

貸館事業とともに多種多様な講座を企画し施設の利用促進に取り組んだ。

(3) 市民文化の振興

文化振興基金を活用し市民の多様な文化活動を支援できた。

(4) 市民文化祭の開催

市文化団体協議会と連携しながら開催することにより参加者が増え、魅力ある市民文化祭を開催できた。

#### 4. 課題・方向性

・ すばるホールの運営

施設の老朽化や施設備品の経年劣化などが激しく、年次的・計画的な改修が必要。

・ 市民会館の運営

施設の老朽化や施設備品の経年劣化などが激しく、年次的・計画的な改修が必要。特に耐震やアスベスト対策が重要。

施設利用において、大口の利用者が撤退したことによる利用収入の減額が大きく、新規利用の開拓に努める必要がある。

・ 市民文化の振興

文化振興基金を活用した助成事業要件の見直しや周知方法の検討なども行い、文化振興基金を活用する事業の拡大を図る必要がある。

・ 市民文化祭の開催

市文化団体協議会と連携しながら行っている市民文化祭について、より多くの市民が参加できるようさまざまな取り組みが必要である。

## 【2. 生涯学習 (1) 生涯学習の推進 ④図書館活動】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 図書館資料の貸出とサービスの充実
- (2) インターネット等を利用したサービスと他の図書館との連携
- (3) 障がい者サービス
- (4) 子どもの読書活動の推進

### 2. 平成 23 年度の取り組み状況

#### (1) 図書館資料の貸出とサービスの充実【資料編47ページ参照】

- ①市民サービス向上と生涯学習の機会拡大を図るため、平日の開館時間を午後6時から8時までとした。
- ②貸出サービスと同時に、読書相談やレファレンスサービス（8,696件）にも積極的に取り組んだ。
- ③大学図書館との連携に取り組んだ。富田林市と大阪大谷大学図書館との「連携協力に関する基本協定」に基づく連携協力事業として、大阪大谷大学図書館の専門書などを、市立図書館内で閲覧、コピーまたは、大学図書館内で閲覧可能にした。
- ④図書館協議会（委員数10人）を2回開催し、市民参加の機会とした。

#### (2) インターネット等を利用したサービスと他の図書館との連携

インターネット予約を引き続き実施するとともに、府立図書館を始め、多くの図書館との相互貸借制度を利用して要望資料の迅速な提供（4,413冊）に努めた。また、他の図書館にも、貸出（1,314冊）提供した。

#### (3) 障がい者サービス

- ①朗読ボランティアと協働して録音図書（デイジー）作成を進めた。  
朗読ボランティアは、市の「声の広報」に取り組み、中学校に出かけて障がい者理解のための活動を実施した。また、日頃閉じこもりがちな視覚障がい者と交流会を開き、情報提供を行ない、社会参加を促した。
- ②デイジー図書作成講習会を開催。
- ③知的・学習障がい者（児）のためのLLブック（やさしく読める本）のコーナーを設置した。
- ④心身障がい者への郵送サービスに取り組んだ。

#### (4) 子どもの読書環境の推進

①ブックスタート事業、あかちゃんのおはなし会、絵本の読み聞かせ、おはなし会などをボランティアと協働して実施。

子育て支援と子ども読書推進事業として、家庭での子育て支援、図書館でのブックスタートやおはなし会を支援するボランティア養成講座を開催し、図書館ばかりでなく地域や学校で本と子育てに関わる人材を育成し、市民と行政と地域が手を携えた子育て環境作りをめざした。

ブックスタート事業のフォローアップとして、金剛図書館に新たにあかちゃんコーナーを設置し、乳幼児のための絵本や子育てに関する資料等を充実させ、子育て支援に関する情報が得やすい環境を整備した。

②小学 1 年生全員への図書館のオリエンテーションや、国の「住民生活に光をそそぐ交付金」により、ブック便（学校図書館への配送便）の車両と図書を購入し、学校図書館への配本の充実に努めた。

府の安心子ども基金により、金剛図書館の絵本コーナーを拡大し、中央図書館では中学・高校生向けのコーナーを充実した。

### 3. 点検結果・評価

(1) 夜間開館など学習機会の拡充や、他の図書館との連携を活用して、迅速な資料提供に努めた結果、貸出が増加した。

(2) LLブックコーナーの設置、及び心身障がい者用郵送貸出など、視覚障がい者以外の障がい者サービスにも取り組んだ。

(3) あかちゃんコーナーの設置により、絵本の貸出が増えた。

ボランティアとの協働によるブックスタート事業や、おはなし会の実施、学校図書館との連携により、ブック便（学校図書館への配本便）による図書の貸出などを行い、子ども読書活動の推進に取り組んだ。

### 4. 課題・方向性

- ・図書館サービスについての点検を行い、その利便性の向上に努める。
- ・シニア世代のニーズに応える資料の収集と提供に取り組む。
- ・コンピュータシステムの更新について検討する。
- ・視覚障がい者を含めた障がい者サービスに取り組む。
- ・子どもの読書活動を更に推進し、関係部署と連携を密にしながら、事業の充実を図る。

### 【3. 生涯学習 (1) 生涯学習の推進 ⑤公民館活動】

#### 1. 施策・事業の概要

- (1) 公民館主催講座・事業の企画・実施並びに学習情報の提供
- (2) 公民館クラブ連絡会（中央、東、金剛）・協議会の育成・指導
- (3) 公民館運営審議会の開催

#### 2. 平成23年度の取り組み状況

- (1) 公民館主催講座・事業の企画・実施並びに学習情報の提供  
乳幼児から高齢者を対象とした多彩な主催講座（3館合計71講座）の開催をはじめ、公民館クラブや地域の人材を生かした巡回公民館事業等を実施した。【資料編48・49ページ参照】
- (2) 公民館クラブ連絡会・協議会の育成・指導  
市民に多彩な学習機会を提供している、公民館クラブ活動の活性化と充実のために、クラブ活動に関する相談や広報活動や、クラブ活動の成果を地域に還元するための、巡回公民館劇場等の事業を行った。
- (3) 公民館運営審議会の開催  
7月と3月の年2回開催。第1回審議会では、前年度の事業報告、第2回審議会では次年度事業計画を中心に、審議を行った。

#### 3. 点検結果・評価

- (1) 公民館主催講座・事業の企画・実施並びに生涯学習情報の提供
  - ・多様な市民ニーズに対応した主催講座を実施し、年間延べ学習者数を5,555人（前年度比412人増）とすることができた。
  - ・比較的小規模な地域密着型のコンサート等のイベント事業（落語ライブ、春一番コンサート等）を実施した。
  - ・昨年度に引き続き、公民館特技登録者による講座の開催や、地域の人材を活用した講座やイベント事業を開催し、多くの市民参加が得られた。
- (2) 公民館クラブ連絡会・協議会の育成・指導
  - ・「クラブ体験デー」を3館で実施したのを始め、「公民館まつり」（全館）「納涼の夕べ」（東）、など地域に密着した催しを実施できた。
  - ・クラブ連絡協議会主催の3館合同の講師・クラブリーダー研修会やあわじ市での「震災の語り部」との交流研修会など、3館の連携と社会教育とし

ての公民館活動を高める研修事業を行った。

### (3) 公民館運営審議会の開催

- ・ 公民館講座の申請方法について、往復はがきによる方式を採用したことによる申請状況への影響について質問があったが、申請者の減少は見られず、住所氏名等の誤記によるトラブルが減少したことが報告された。
- ・ 近畿公民館大会報告では、阪神淡路大震災等の自然災害の際に避難所となった公民館関係者によるパネルディスカッションの報告があり、今後本市公民館において取り組むべき防災教育関係事業について討議された。

## 4. 課題・方向性

### (1) 公民館主催講座・事業の企画・実施並びに生涯学習情報の提供

- ・ 人権、女性学、障がい者問題、地域課題など、社会教育としての必要課題学習の一層の充実。
- ・ 夜間、土・日曜日開催事業の充実による青年層・勤労者層の学習機会の拡充や喜志分館の社会教育機能強化のため主催講座の充実が必要。
- ・ 「公民館だより」や公民館ホームページを活用した情報発信。
- ・ イベント事業については、各館の公民館ホール（定員 120～250 人）に見合う内容・コストについて検討していく。

### (2) 公民館クラブ連絡会・協議会の育成・指導

- ・ クラブ入門教室や積極的なクラブ員募集活動を、クラブ連絡会を通じて各クラブに強く働きかけ、新たなクラブ員の加入を促進する。
- ・ 社会教育活動としての、公共性や社会貢献の一層の向上を図るために、研修会やクラブ間の連携を図る事業を充実する。

### (3) 公民館運営審議会の開催

- ・ 各種研修会への参加など、委員の研修機会の充実。
- ・ 定期監査で指摘された、より専門的な視点からの審議を可能にするための審議会の委員報酬および開催時期・回数についての検討。

## 【3. 生涯学習 (2) スポーツ振興】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 生涯スポーツの普及振興
- (2) 体育向上に向けた各種大会・事業等の開催

### 2. 平成23年度の取り組み状況【資料編50・51ページ参照】

#### (1) 生涯スポーツの普及振興

- ① 市民の体力向上と健康増進を図るため、スポーツ教室、トレーニング講習会・相談、体力測定会を開催した。
- ② 地域スポーツの振興と地域コミュニティ意識の高揚を図るため、地区ファミリーレクリエーション、健康ウォーキング、夏休みラジオ体操教室を開催した。
- ③ 親子・家族・グループ等にふれあいの場と健康づくりの場を提供するため、チャレンジ・ザ・ウォークを開催した。
- ④ 自主性のあるリーダーを養成することを目的として、ジュニア・スポーツリーダー・スクールを開催した。

#### (2) 体育向上に向けた各種大会・事業等の開催

- ① 市民の健康・体力の向上と、地域コミュニティ意識の高揚を図るため富田林市民スポーツフェスティバルを開催した。
- ② 市民の体育向上を目的として、富田林市民体育大会（25 競技）、富田林市民マラソン大会、南大阪駅伝競走大会（南河内 6 市 2 町 1 村）を開催した。
- ③ スポーツ・レクリエーションの普及・振興を目的として、富田林市民スポーツ・レクリエーション祭を開催した。

### 3. 点検結果・評価

#### (1) 生涯スポーツの普及振興

市民の誰もが参加できるスポーツ教室や地域でのスポーツ・レクリエーション活動、ジュニアスポーツリーダー講習を開催することにより市民の健康・体力づくり並びに社会体育指導者の養成が促進できた。

#### (2) 体育向上に向けた各種大会・事業等の開催

各種スポーツ大会・事業等の開催については、市民の体育向上を目的として、一人でも多く参加できる事業・大会を開催することによりスポーツ普及・振興を図ることができた。

#### 4. 課題・方向性

- ・スポーツ教室の開催については、より市民のニーズにあった内容とするとともに、より多くの市民が参加しやすい体制づくりや教室内容を熟知した指導員の養成が必要である。
- ・市民体育大会の開催や各種スポーツ・レクリエーション関係団体の事業や大会等を支援することによって、身近な地域のスポーツ活動を更に推進し、市民のスポーツに参加する機会の増加に努める。

また、地域住民が主体的に協力して自主運営していくことを基盤とし、子どもから高齢者まで住民の誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりやスポーツに対する地域の意識の高揚を図っていく必要がある。
- ・市民スポーツフェスティバルは地域住民による手づくりの大運動会として開催し 13 年が経過しましたが、近年の少子高齢化や住民ニーズの多様化など、地域の現状も年々変化していることにより、市民スポーツフェスティバルの開催をきっかけに、地域独自での活動も活発に行っていただけのようになり、一定、フェスティバルの当初の目的も達成できたのではないかと考えることから、平成 23 年度以降は発展的に一旦休止となった。今後、スポーツ面だけでなく、地域に根ざしたコミュニティー活動の活性化につながる事業を検討する必要がある。

### 【3. 生涯学習 （3）文化財の保存と活用 】

#### 1. 施策・事業の概要

- (1) 富田林寺内町地区の保存と活用
- (2) 埋蔵文化財の保存と活用
- (3) その他文化財の保存と活用

#### 2. 平成23年度の取り組み状況【資料編52ページ参照】

- (1) 富田林寺内町地区の保存と活用については、町家の修理事業を1件、修景事業を3件実施した。
- (2) 埋蔵文化財の保存と活用については、埋蔵文化財の発掘調査を31件実施した。その内、本格的な発掘調査を5件実施した。また、開発行為にかかる試掘調査を21件実施した。  
市立埋蔵文化財センターの管理運営については、センター2階展示室の見学者を25人、資料調査で9人を受け入れた。また、中学校や地域からの申し込みによる講座に17件の職員の講師派遣を行うとともに、府立近つ飛鳥博物館へ資料貸出を行った。
- (3) その他文化財の保存と活用については、市民からの各種文化財の照会等による回答や研究者への協力、史料の寄贈の受け入れを行った。また、文化財に関してウェブサイトや広報誌において啓発活動を実施した。

#### 3. 点検結果・評価

- (1) 寺内町地区内の町家の修理・修景や広場・防火施設等の整備により、環境整備が着実に成果をあげており、空家活用も進展しつつある。また、住民主体の寺内町四季物語等のイベントも定着してきた。
- (2) 国史跡である新堂廃寺跡の整備に向けての資料収集を目的とした発掘調査の総括をすべき時期にきている。
- (3) 発掘調査で出土した膨大な資料の整理と目録化が順調に進んだ。引き続き、文化財資料の整理と目録化を進める。

#### 4. 課題と方向性

- ・ 寺内町地区内（13.3ha）の町家の修理・修景に対する補助事業に努めているが、現行の重要伝統的建造物群保存地区（11.2ha）の拡大に向けて庁内関係部署との調整を進めていく必要がある。
- ・ 旧杉山家住宅等の入館者数を増やすため、他部局や住民団体との連携強化による企画事業を引き続き展開していく必要がある。
- ・ 民間の開発計画等の早期把握に努め、発掘調査が遅延なく実施できるように努めていく必要がある。また、発掘調査による出土遺物の整理保管スペースの確保が急務である。
- ・ 市民からの史料調査の依頼に積極的に対応することにより、貴重な史料の掘り起こしと散逸を防止する必要がある。

## 【3. 生涯学習 （4）施設等の整備】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 福祉青少年センターの施設管理運営
- (2) すばるホール・公会堂の施設管理運営
- (3) 市民会館の施設管理運営
- (4) 公民館・図書館の施設管理運営
- (5) じないまち交流館の施設管理運営
- (6) 旧杉山家住宅・寺内町センター・じないまち展望広場の施設管理運営
- (7) 市民総合体育館・青少年スポーツホール・総合スポーツ公園・屋外体育施設等の施設管理運営

### 2. 平成23年度の取り組み状況

#### (1) 福祉青少年センターの施設管理運営

福祉青少年センターの施設及び設備の修繕等を行った。

- ① 1階ロビーエアコン修理 ② 3階大会議室エアコン修理 ③ 2階卓球室誘導等バッテリー交換

#### (2) すばるホール・公会堂の施設管理運営

指定管理者との協定に基づき、すばるホール・公会堂の施設管理運営及び設備の修繕等を行った。

- ① 大ホール舞台吊物機構整備改修（一部） ② アスベスト空気中濃度測定

#### (3) 市民会館の施設管理運営

指定管理者との協定に基づき、市民会館の施設管理運営及び設備の修繕等を行った。

- ① 消防設備不良箇所修繕 ② 非常用自家発電設備遮断機取替修繕
- ③ アスベストの空気中濃度測定 ④ 厨房排水館修繕

#### (4) 公民館・図書館の施設管理運営

I. 中央公民館・図書館の施設及び設備・備品の改修・修繕・更新を行った。

- ① 非常灯・誘導灯修繕、別館和室照明修繕ほか 12件
- ② 中央公民館・図書館の耐震補強設計を行った。

Ⅱ. 金剛図書館・公民館の施設及び設備・備品の改修・修繕・更新を行った。

竹垣修繕、印刷機更新ほか3件

Ⅲ. 東公民館の施設及び設備・備品の改修・修繕・更新を行った。

①和室畳修繕、陶芸釜更新、ベビーシート2台購入、ほか6件

②屋外浄化槽修繕を行った。

(5) じないまち交流館の施設管理運営

指定管理者である富田林寺内町をまもり・そだてる会が行った。

(6) 旧杉山家住宅・寺内町センター・じないまち展望広場の施設管理運営

旧杉山家住宅・寺内町センター・じないまち展望広場の施設管理運営を直営で行った。

(7) 市内スポーツ施設の管理運営

市民総合体育館・青少年スポーツホール・スポーツ公園・屋外体育施設等管理運営及び整備、修繕等を行った。

① 市民総合体育館・青少年スポーツホール・総合スポーツ公園  
ベビー休憩室設置

② 市営プール（川西・喜志・大伴）防滑シート張替等改修工事

③ 総合スポーツ公園遊具改修工事

④ 総合スポーツ公園野球場照明設備改修

### 3. 点検結果・評価

利用者が安全・安心に施設利用ができるよう、福祉青少年センター・公民館・図書館・旧杉山家住宅・寺内町センター・市民総合体育館・青少年スポーツホール・総合スポーツ公園・屋外体育施設の整備及び設備の修繕・更新を行った。

また、指定管理者との協定に基づき、すばるホール・市民会館・じないまち交流館・総合スポーツ公園の施設管理運営を適正に行った。

#### 4. 課題・方向性

- ・福祉青少年センター

青少年センターは老朽化と耐震診断の結果、耐震補強が必要であるため今後のセンターのあり方を考える必要がある。

- ・すばるホール

すばるホールの施設の老朽化に伴い、施設備品の経年劣化や施設の改修整備など、早急な対応が必要である。

- ・市民会館

市民会館の施設の老朽化に伴い、施設備品の経年劣化や施設の改修整備など、早急な対応が必要である。

- ・公民館・図書館

施設の耐震化や老朽化に対して、適切な修繕等の施設管理を行い、施設利用者にとって安全・安心な生涯学習施設として機能維持に努める。

① 中央公民館・図書館の耐震化改修については、平成24年度に耐震補強工事を実施する。

② 中央・東・金剛・喜志分館の施設・設備・備品の整備・改修・更新に努める。

- ・旧杉山家住宅・寺内町センター

老朽化に伴う設備等の修繕を行い、見学者・利用者の安全と快適性の確保に努める。

- ・じないまち展望広場

じないまち展望広場の清掃管理については、シルバー人材センターに委託しているが、運営面においては充実を図る必要がある。

- ・市民総合体育館・青少年スポーツホール・総合スポーツ公園・屋外体育施設等

老朽化に伴う整備・改修を年次的に行い、安全・安心に利用できる施設づくりに努める。

## 【4. 学識経験者等の意見】

教育に関する事務の点検・評価報告書(平成23年度対象)の所見

学校法人 関西外国語大学 教授 岡澤潤次

平成23年度の施策を対象とした富田林市教育委員会の「教育に関する事務の点検・評価報告書」について、教育総務部の教育総務課・学校給食課・教育指導室、生涯学習部の社会教育課・スポーツ振興課・文化財課・図書館・公民館の順で課別業務、主要事業実績の点検評価に関する説明を受け、第三者の視点で慎重、詳細に検討した。

本報告書は、前年度同様、教育委員会の活動概況に始まり、学校教育と生涯学習の部門に大別され、鳥瞰できる表記上の特徴がある。しかも、点検・評価内容が事業項目単位で、1. 施策・事業の概要 2. 平成23年度の取り組み状況 3. 点検結果・評価 4. 課題・方向性 と、事業項目ごとに統一され見やすく、且つ具体的に分かりやすく整理されている。そして、施策・事業の関連資料として、図表・グラフ等付録され、内容面を充実した報告書として作成されていることが大変評価できる。

近年の厳しい財政状況が続く中であっても、平成23年度の実施された施策については、それぞれの課題を精査し、改善を必要とする事務事業を優先的に展開し、各課の創意・工夫により適切に処理され、富田林市教育行政の推進に大きく寄与されているものと判断する。

さて、昨年3月11日に発生した東日本大震災により、防災対策の重要性が叫ばれ、本年度においても、ここに改めて、防災機能の確保から学校施設の整備が最重要課題であると言える。子どもたちが、大半を過ごす学校での安心・安全の確保と近隣住民の緊急避難場所としての機能を一層充実するために取り組んでいただきたい施策であることは言うまでもない。全国的にも耐震化工事の進捗状況がそれほど進んでいない中、学校施設耐震化率が、小学校 82.0%、中学校 82.6%と着実に進められている。地域の避難場所となる体育館は小・中学校とも既に完了している。小・中学校と比較して耐震化が遅れていた一階建の幼稚園が耐震化率については 64.3%となり、全国平均の 75.1%には及ばないが大阪府平均の 57.7%に比べて相当改善されている。しかし、今後とも地震補強工事の一層の推進を期待する。

なお、事前に「教育に関する事業と事務の点検・評価報告書」作成に当たり、課別業務・主要事業一覧の参考資料をもとに課等別に丁寧な説明とともに意見交換会が設けられたことにより、課別の業務内容の取り組み状況と点検・評価及び課題と方向性が明確に把握できた。これにより、教育委員会の所管する事務事業が適切に展開されていることを理解するとともにその労に敬意を表する。さらにこの報告書が地域住民に対する説明責任の一端を担うものとして期待する。

次年度以降、教育に関する事業と事務の点検・評価において、尚一層の充実と改善を期して、以下各テーマ項目について所感を付記する。

## 1. 教育委員会の活動概況について

- 定例委員会会議、諸行事への参加や委員研修等をこれまで同様積極的に実施され、教育委員が学校授業視察等教育の活性化に寄与されていることが分かる。
- 教育委員会会議録をウェブサイトでの公開を開始し、住民への積極的な情報提供で透明性を進めることに尽力されていることを評価する。教育委員が学校や生涯学習施設訪問等で教育状況把握を図り、教育上の諸課題の克服を期待する。

## 2. 学校教育部門について

- 小・中学校への市費講師を配置し、少人数学級編成等きめ細かな指導の推進や、市費雇用の教育カウンセラーの活用により教員、児童生徒、保護者への相談体制の充実を図っていることが本市の特長である。いじめ・不登校等問題事象について、各校で早期発見と対応の実績があり、この点で本市教育は高く評価できる。いじめ問題等の未然防止、早期発見・早期対応が引き続き徹底して指導するとともに、きめ細かな指導の充実と、子どもたち一人一人の学力向上をはじめとする「生きる力」を育む積極的取り組みを推進され、市全体で組織的な対応を望む。
- 健やかで豊かな人間性を育む教育は、人権尊重教育の視点が重要である。全小・中学校での人権教育のカリキュラムの作成と指導及びそのための研修の充実を図る必要がある。支援教育においても、教職員研修と保護者への理解と行き届いた啓発を進めることが求められる。具体的には、障がいのある幼児・児童・生徒一人ひとりにきめ細かな指導を計画的、組織的に実践し、一層の充実を期待する。
- 学校給食の推進において、施設整備や衛生管理等積極的な施策が実施されている。特に中学校給食は22年度に全中学校で自校方式・希望選択制・民間委託の調理で実施された。大阪府内における先駆的な取り組みは高く評価できる。一方、学校による喫食率に開きがあり、保護者・生徒のニーズを把握しながらも全生徒の成長を期して、小学校からの継続を考え、また、「食育」の観点も踏まえ、全員喫食の方向性も視野に入れた給食の一層の利用促進を図ることを期待する。
- 耐震補強工事は全幼稚園・小学校・中学校において平成26年度中に完了する目標を立て具体的に進められている。その他施設等の整備においても、幼児・児童の安全・安心のための防犯カメラの設置、小・中学校の夏の暑さ対策のミストファンや大型扇風機の購入、各中学校のトイレ整備等社会的な状況を踏まえた適切な対処は、安全且つ良好な教育環境作りを多角的に実施されている証である。今後の課題として、老朽化した施設設備(屋外遊具)の整備や異常気象に対処したエアコン設置のニーズへの対応等尚一層尽力され、さらなる充実を期待する。

### 3. 生涯学習部門について

- 生涯学習の推進のために、社会教育委員会の開催、社会教育団体の活動支援事業、出前講座の実施や人権教育の推進等の事業展開がある。一方、特に顕著な少子高齢化等社会状況の変化に合わせた新しい構想や計画の策定が問われている。青少年対策事業は青少年対策を重視して開催されていることが伺われる。市民文化振興、図書館活動や公民館活動等生涯学習の諸事業に当たって、市民サービス向上と生涯学習機会の拡大を目指し、様々な課題を創意工夫により克服して実施している。多岐にわたる諸事業を通して、少子化時代と生涯学習社会の到来に相応しい取り組みを開発されていることが評価できる。善良な市民、公民的資質の涵養、市民文化の啓発と発展にさらに寄与されることを期待する。
- スポーツ振興においては、生涯スポーツの普及振興と体育向上に向けた事業の開催により、地域住民が主体的に運営することを基盤に、老若男女市民の誰もが参加し、親しむことができる環境づくりやスポーツに対する意識の高揚が図られてきた。市民スポーツフェスティバルが毎年開催され、一定の定着のなか、当初の目的が達成したものとみている。今後は課題として示されているように地域の実情を踏まえ、地域に根差した事業展開の検討と充実を図られることを望む。
- 文化財の保存と活用において、富田林市の誇る寺内町の保存と活用のため、町家の修理・修景、広場・防火施設等の整備が進められ、環境整備が着実に成果をあげていることが分かる。なお、埋蔵文化財等保存と活用にあたっては市民の理解と協力を得て進める必要がある。
- 生涯学習施設等の整備において、各施設の老朽化対応、耐震化対応等整備・改修を年次的に行われている。市民が安全・安心に利用できるよう施設づくりに努めるという方向性が示されていることを評価し、また、その方向で着実に実行されることが望まれる。

「教育に関する事務の点検・評価報告書（平成23年度実績）」への所見

大阪教育大学教育学部教授 森田英嗣

以下に「教育に関する事務の点検・評価報告書（平成23年度実績）」（平成24年11月、富田林教育委員会）に対する所見を述べたい。

「点検・評価報告書」を拝見する機会を与えられたのは今回で3回目である。今年度も、基本的には教育総務部、生涯学習部の各部署はバランスのとれた施策を実施しており、その成果や課題もおおよそ適格に把握されているように見受けられる。ひき続き、人権の実現、安心・安全の実現をめざすという方向性を保ちながら、精力的に施策をすすめていただきたい。

以下では、市政への市民参加を「横系」ととし、行政の「縦系」と絡めるという本市の将来像（第4次富田林市総合計画(概要版)の「これからの施策を進めていく上での基本的な考え方」）に関わって、8つの部署の報告からそれぞれ1点ずつとりあげ、全体的な観点から気のついた点について指摘しておきたい。すなわち、第4次富田林市総合計画には「人権の実現を理念とした市民参加のしくみづくり」として、「さまざまな立場の市民が行政活動に参加できる仕組みづくり」、「行政職員の市民意識の理解を促す仕組みづくり」、「市民と行政の協働を推進するしくみづくり」が挙げられている。各事業はこれらの点からどのような、可能性を持つと考えられるであろうか。

1. 教育総務部教育総務課からは、教育委員会会議録のウェブサイトでの公開を2年分言い、今後は会議資料の公開も行っていくという報告を受けた。市民が教育行政について理解することは市民との協働の点から極めて重要である。新しく成人したり、転居等により新しく市民になる人たちも富田林の教育行政を学ぶことのできるようなサイトとなるよう充実させ、さらに市民の関心を引きつける工夫と組み合わせることができれば、協働の範囲もより広がることになるだろう。
2. 教育総務部学校給食課からは、安心・安全な給食を維持しつつ、喫食率50%をめざしたさまざまな試みを行っているとの報告を得た。給食を持続させるために今後もあらゆる知恵を絞り目標達成をめざしてほしい。明確な数値目標が提示されると、市民との協働がしやすくなる。市民参加のよいモデルを構成し得る事業のように思われる。

3. 教育総務部教育指導室からは、不登校率が減少したとの報告を得た。これらは教員研修や学校での取り組みの成果が現れたものと考えられる。しかし数値での報告には、説得力がある反面、具体的な因果関係がみえにくい側面もある。数値での成果の把握とともに、学校や教員の努力が市民にも分かるように提示されると、「すこやかネット」（地域学校協議会）等をとおした市民との協働をより多角的に引き出せるのではないだろうか。
4. 生涯学習部社会教育課では、成人を祝福する「成人式」や「はたちのつどい」を開催し、参加人数が毎年、高率で確保できているが、平成24年は会場となったすばる大ホールの収容人数である800名を大幅に超え、1,012人にも達したことが報告された。参加者数が事業への市民の支持の指標であることからすれば、多くの人たちの参加は望ましい。しかし消防法にてらした安心・安全な事業の展開という点からすれば、大きな脅威になっているとも考えられる。こうした課題（人数を増やしつつ安心・安全を確保すること）は、それ自体比較的明確に把握できる課題であり、市民との協働を引き出すよい契機となる。たとえば、新成人とともにその実施方法を立案するなどの機会をつくることができたら、成人が行政を理解する機会としても活用できるのではないだろうか。
5. 生涯学習部スポーツ振興課では、予算の厳しさから、適正な受益者負担の在り方を検討しているとの報告があった。その中で近隣の他市とも連携した施設運営と維持の在り方を検討しているとのことであった。富田林市における課題の解決の主体はいうまでもなく富田林市民にあるが、この例のように富田林市の枠組み内でだけ解決を考える必要はない事業もあることが分かる。他市や他市の市民とも協働して解決し得る課題が他にないか、他の部署においても検討してみてはいかがだろうか。
6. 生涯学習部文化財課からは、法律に基づいた文化財の保護、保存だけでなく、そうした文化財を活用した町づくりの方向が大切だとの報告を得た。この目的のためには、観光課や駅南地区整備課等の教育委員会の枠を越えた、市役所内の連携が必要になると考えられるが、それは、縦割りの行政の在り方を変えるより大きな枠組みでの事業ということになろう。すなわち、この方向は、各々の課のミッションを他の課との関連を考えずに粛々とこなしていくという、これまでありがちであった縦割りの行政の在り方とは異なり、課を越えるより全体的な事業のために各課がどのように貢献できるかを考えて行政資源をふりわけていくという形の、新しい行政の在り方

を示唆している。市民協働の観点からも注目したい発想であると思われる。

7. 生涯学習部図書館からは、交付金を活用して学校図書館への団体貸し出し用の図書の実と配本車の購入を行ったとの報告を得た。学校と公共図書館の連携は、限られた資源を有効活用するためにも、そして学校教育側からすると新しい学習指導要領のねらいを達成する上でも重要な施策である。しかし、配本車はそれ自体の維持管理に相当の予算が毎年必要になるものである。こうした新しいインプット（配本車）をどのように有効活用するかというのは、今後の検討課題となろう。その際には学校への配本車としての活用方法だけでなく、図書館が継続的にめざしてきた高齢者や障がい者に対するサービス向上の観点から、あるいはもっと別の観点からの新しい活用ができないか、市民参加でその在り方を考える機会としてもよいだろう。

8. 生涯学習部公民館からは、公民館事業を市民に対して一方的に提供するだけでなく、市民に企画をしてもらったり、講師になってもらったりして参加を促進し、またその満足度やニーズを調べるなどの事業をおこなっているとの報告を得た。市民との協働が比較的しやすい部署であり、他の部署での市民との協働の方向性を先導できるアイデアが見られる。そのなかで「でかける公民館」や「巡回公民館講座」は、市民の趣味的な活動の機会となるだけでなく、行政職員が市民とつながりを強化し、それを資本にして富田市の将来をつくるプロジェクトがそこで展開されていく可能性もあるように見受けられた。

以上、8つの部署の各事業の中から、市民との協働、市民参加という視点から気づいた点につき指摘させていただいた。くりかえしになるが、これらの指摘は各部署に限定して述べたというよりも、これからの富田市教育委員会の事業展開の在り方の全体に関わって述べたつもりである。これからの事業展開の参考になれば幸いである。

# 1. 教育委員会所管施設

## (1) 市立学校園等

### [小学校]

学校名	所在地	創立年月日	校地面積 (㎡)	左のうち運動 場面積(㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積(㎡)
富田林小学校	常盤町16番20号	明 5. 5. 14	12,998	6,355	5,111	723
新堂小学校	若松町四丁目5番4号	明 6. 10. 1	18,542	7,859	7,817	1,365
喜志小学校	木戸山町1番36号	明 6. 2. 25	10,328	4,692	4,291	673
大伴小学校	南大伴町一丁目2番20号	明38. 5. 11	12,183	6,964	4,811	725
彼方小学校	大字彼方411番地	明 6. 5. 1	16,066	6,081	4,861	720
錦郡小学校	錦織南一丁目8番1号	明 5. 8. 15	10,833	5,101	4,381	743
川西小学校	新家一丁目3番1号	明26. 4. 1	15,469	6,609	4,997	725
東条小学校	大字龍泉566番地	明 5. 5. 1	12,766	4,942	3,061	636
高辺台小学校	高辺台三丁目1番1号	昭43. 1. 8	15,993	6,646	6,276	703
久野喜台小学校	久野喜台一丁目16番1号	昭44. 4. 1	19,803	9,156	5,659	758
寺池台小学校	寺池台四丁目3番1号	昭45. 1. 1	17,558	6,693	6,189	754
伏山台小学校	伏山二丁目1番1号	昭52. 4. 1	18,785	6,990	3,904	727
喜志西小学校	梅の里四丁目6番1号	昭53. 2. 22	17,268	9,496	3,019	725
藤沢台小学校	藤沢台二丁目3番1号	昭55. 4. 1	28,760	15,517	5,242	726
小金台小学校	小金台三丁目11番1号	平元. 4. 5	24,275	11,181	6,443	919
向陽台小学校	向陽台五丁目1番1号	平 2. 4. 1	26,754	9,774	5,793	919

### [中学校]

学校名	所在地	創立年月日	校地面積 (㎡)	左のうち運動 場面積(㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積(㎡)
第一中学校	寿町一丁目3番5号	昭22. 4. 1	25,372	13,326	8,033	983
第二中学校	新家一丁目4番1号	昭25. 4. 1	22,458	13,508	5,909	1,213
第三中学校	大字佐備15番地	昭46. 4. 1	25,889	12,351	6,002	850
金剛中学校	寺池台一丁目1番1号	昭43. 1. 8	30,253	14,481	7,914	1,018
葛城中学校	藤沢台三丁目4番1号	昭55. 4. 1	33,310	17,177	6,198	1,018
喜志中学校	梅の里一丁目7番1号	昭58. 4. 1	21,781	8,134	5,165	795
藤陽中学校	向陽台三丁目4番1号	昭61. 4. 1	29,400	15,890	5,837	1,182
明治池中学校	小金台二丁目11番1号	平 2. 4. 1	26,586	13,507	4,977	968

### [幼稚園]

園名	所在地	創立年月日	園地面積 (㎡)	園舎面積 (㎡)
富田林幼稚園	常盤町15番1号	大 3. 10. 1	2,554	906
新堂幼稚園	若松町四丁目7番1号	昭28. 4. 10	3,411	942
喜志幼稚園	木戸山町1番36号	昭29. 4. 10	1,541	421
大伴幼稚園	南大伴町一丁目2番5号	昭29. 4. 1	2,340	660
板持幼稚園	西板持町八丁目7番43号	昭28. 2. 4	1,755	584
彼方幼稚園	大字彼方325番地の1	昭49. 4. 1	2,522	441
錦郡幼稚園	錦織南一丁目2番10号	昭29. 4. 20	1,957	424
川西幼稚園	新家一丁目3番2号	昭29. 4. 10	2,912	727
東条幼稚園	大字龍泉566番地	昭49. 4. 10	539	243
伏山台幼稚園	伏山二丁目1番2号	昭52. 4. 11	4,821	700
喜志西幼稚園	梅の里四丁目7番1号	昭55. 4. 10	1,700	462
青葉丘幼稚園	加太二丁目8番14号	昭31. 4. 1	2,884	970
津々山台幼稚園	津々山台一丁目20番9号	平 5. 4. 12	2,000	667

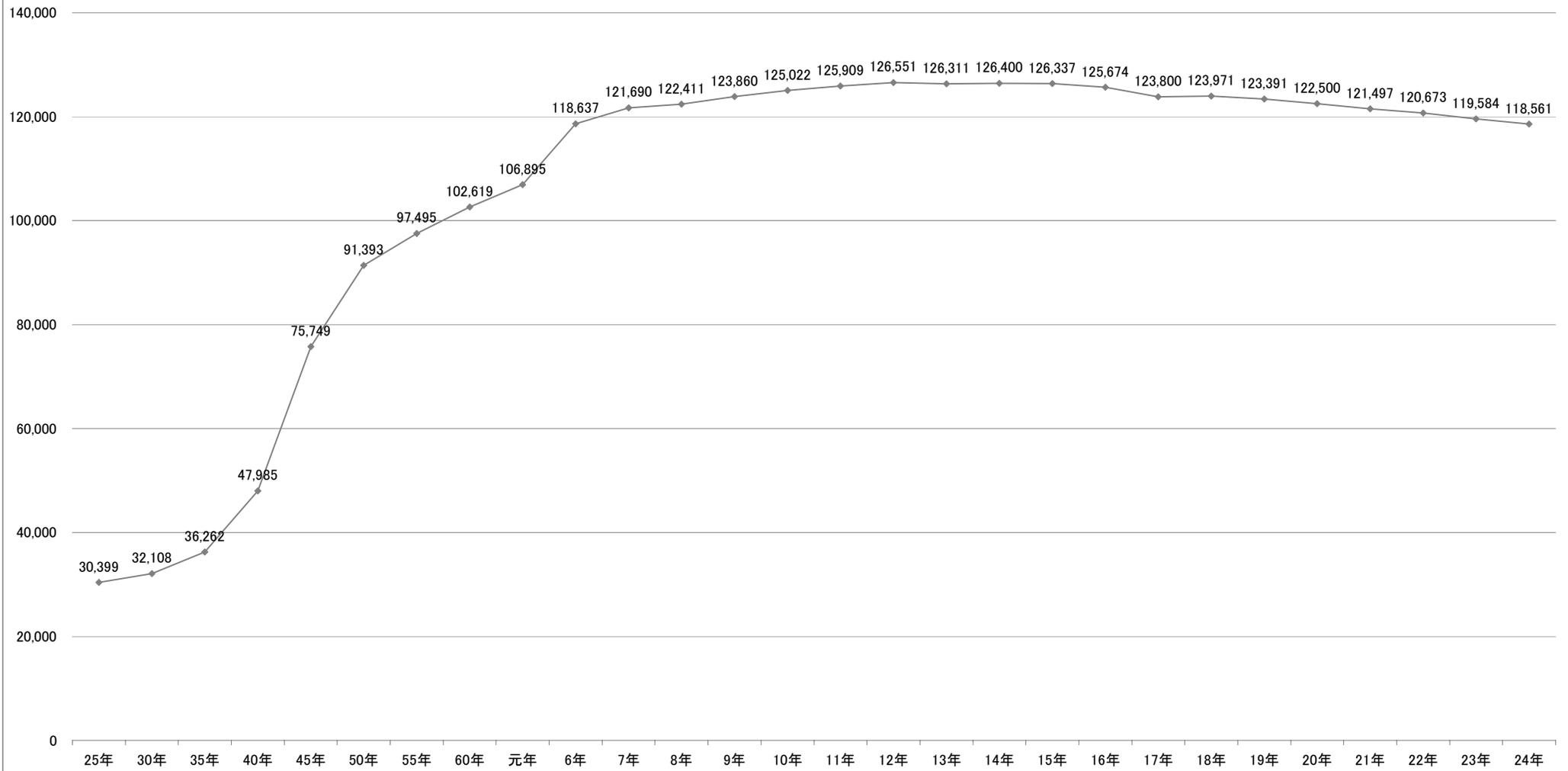
### [給食センター]

施設名	建設年月	敷地面積(㎡)	延べ床面積(㎡)	調理食数(食)
第1学校給食センター	昭47. 3	3,482	1,760	3,800
第2学校給食センター	昭54. 11	4,000	2,002	3,300

## (2) 生涯学習・社会教育施設

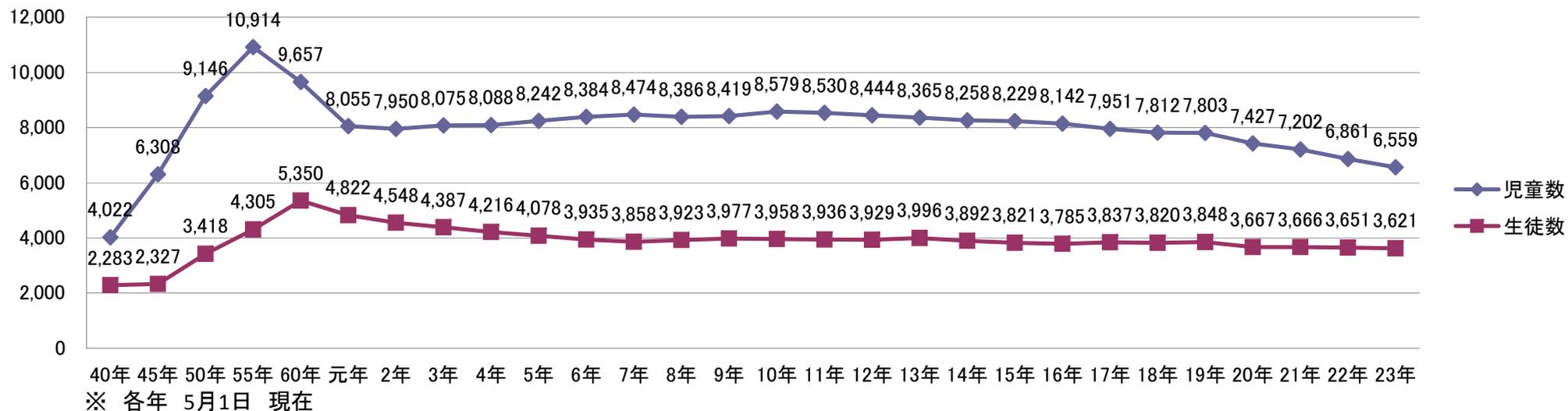
施設名	建設年月	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)	主要な施設
すばるホール	平成3年10月	13,900	18,730	ホール(860席)、小ホール、プラネタリウム、レセプションホール、音楽練習室、各種会議室
市民会館(レインボーホール)	昭和50年3月 平成元年3月	10,063	10,246	ホール(400席)、多目的ホール(700席)、各種会議室
公会堂《平成23年4月から休館》	昭和56年12月	898	878	ホール(350席)
福祉青少年センター	昭和46年7月	590	737	各種会議室、和室
旧杉山家住宅(重要文化財)	昭和62年9月	1,432	720	
寺内町センター	平成3年3月	320	301	休憩室、展示室、会議室
じないまち交流館	平成18年3月	322	316	交流サロン、情報コーナー、和室、会議室、防災倉庫、防火水槽
じないまち展望広場	平成22年3月	611	117	小広場、休憩室、防火倉庫、防火水槽
埋蔵文化財センター	平成3年3月	第一中学校敷地内	819	収蔵室、展示室、復元室、資料室、事務室、洗浄室、会議室
中央公民館	昭和51年3月	3,503	1,747(図書館含む)	ホール、講座室、栄養室、和室
中央図書館	昭和51年3月	中央公民館内	764	閲覧室、書庫、朗読会議室
金剛図書館	昭和58年2月	3,205	1,863(公民館含む)	閲覧室、書庫、朗読会議室
金剛公民館	昭和58年2月	金剛図書館内	468	ホール、講座室、美術室、実習室、和室、茶室
東公民館	昭和56年3月	1,738	1,129	ホール、講座室、工作室、和室
中央公民館喜志分館	平成12年4月	レインボーホール内	237	美術室、講座室、和室
中央図書館東分室	昭和56年6月	東公民館内	57	図書室
中央図書館喜志分館	平成元年5月	市民会館内	77	図書室
市民総合体育館	昭和55年10月	13,154	4,782	主競技場、剣道場、柔道場、卓球室、トレーニングルーム、会議室
総合スポーツ公園	平成6年3月	136,462	—	多目的競技場、野球場、テニスコート(8面)、ゲートボール場、アスレチック広場、展望台、ジョギング
青少年スポーツホール	昭和46年3月		1,069	競技場
市民プール 喜志	昭和41年7月	2,749	—	一般用(25m)、幼児用
大伴	昭和46年7月	2,026	—	一般用(25m)
川西	昭和54年6月	3,483	—	一般用(25m)、幼児用
金剛	昭和46年7月	764	—	一般用(25m)
青少年教育キャンプ場	昭和46年3月	4,958	—	管理棟、調理場、炊事場
テニスコート 錦織	昭和53年11月	7,695	—	ハードコート1面
中野	昭和52年8月	13,703	—	ハードコート3面、クレイコート5面
金剛東	昭和56年4月	1,385	—	アンツーカー2面
金剛	昭和53年11月	680	—	アンツーカー1面
津々山台	昭和63年7月	1,600	—	アンツーカー2面
津々山台第2	平成8年4月	1,540	—	ハードコート2面
グラウンド 金剛中央	昭和44年10月	7,830	—	軟式野球、少年野球、ソフトボール
金剛東	昭和56年4月	7,630	—	軟式野球
喜志プール横	昭和40年12月	5,646	—	少年サッカー、女子ソフトボール
喜志(河川敷)	昭和53年9月	48,761	—	軟式野球、ソフトボール2面
川西(河川敷)	昭和53年11月	27,688	—	軟式野球、ソフトボール4面、ゲートボール8面
西板持(河川敷)	昭和56年4月	37,946	—	少年野球、ソフトボール3面
石川(河川敷)	平成19年4月	12,120	—	サッカー1面、ゲートボール1面
若松東	平成22年4月	8,765	—	少年野球、ソフトボール1面
中野2号公園	昭和58年2月	3,600	—	ソフトボール1面
中野3号公園	昭和58年1月	5,680	—	少年野球、ソフトボール1面
ゲートボール場 彼方	不明	710	—	ゲートボール1面
津々山台	平成10年4月	1,080	—	ゲートボール2面
グラウンドゴルフ 川西(河川敷)	平成22年4月	8,660	—	グラウンドゴルフ2面

## 2. 富田林市の人口推移

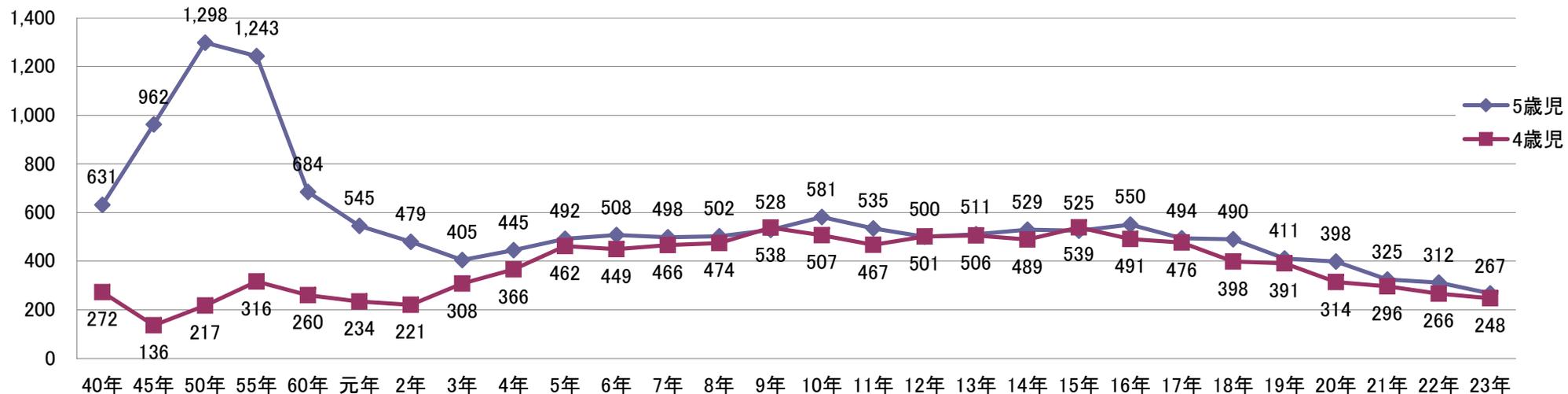


※ 昭和25年～60年、平成7年、12年、17年は国勢調査、これ以外は3月31日現在

### 3. 年度別児童生徒数の推移



### 園児数の推移



#### 4. 幼稚園関係

##### 就園奨励費(公立)

	H19	H20	H21	H22	H23
人	70	59	57	62	55
金額	1,572,998円	1,345,164円	1,462,332円	2,002,082円	1,841,997円

##### 就園奨励費(私立)

	H19	H20	H21	H22	H23
人	789	721	695	724	734
金額	63,638,903円	60,894,444円	67,000,662円	75,225,563円	79,926,083円

##### 園児補助金(※H22年度まで:前期+後期、H23年度～:一括)

	H19	H20	H21	H22	H23
人※	1,416	1,345	1,173	1,189	565
金額※	20,872,000円	20,405,000円	17,478,000円	17,517,000円	17,103,000円

#### 5. 就学援助

##### 就学援助認定者数(要保護+準要保護)

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	2,009	1,942	1,980	1,981	1,952
中学校	887	887	973	1,067	1,128
合計	2,896	2,829	2,530	3,048	3,080

##### 就援率

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	26.2%	26.1%	26.7%	28.9%	29.8%
中学校	23.4%	24.2%	26.5%	29.2%	31.2%
合計	25.3%	25.5%	26.6%	29.0%	30.3%

#### 6. 富田林市奨学金

	H19	H20	H21	H22	H23
支給者(人)	120	119	119	120	114
申請者数(人)	268	170	293	258	239

#### 7. 全国学力・学習状況

##### 全国学力・学習状況調査 国語Aの正答率 ( )大阪府平均 ※H23は府調査

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	64.8(63.1)	62.6(62.7)	69.2(68.3)	88.1(81.9)	88.5(88.1)
中学校	72.0(71.2)	73.4(70.5)	74.5(72.7)	73.7(71.7)	69.8(69.0)

##### 全国学力・学習状況調査 国語Bの正答率 ( )大阪府平均 ※H23は府調査

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	48.5(46.5)	47.0(47.0)	49.6(47.0)	76.9(75.8)	65.4(64.9)
中学校	56.8(55.2)	58.8(55.2)	69.9(68.3)	61.4(60.2)	53.9(53.2)

##### 全国学力・学習状況調査 算数・数学Aの正答率 ( )大阪府平均 ※H23は府調査

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	72.2(70.6)	71.1(71.2)	78.0(78.4)	76.7(74.7)	62.5(63.4)
中学校	65.1(60.5)	65(60.5)	64.2(59.9)	64.6(62.5)	63.2(62.1)

全国学力・学習状況調査 算数・数学Bの正答率 ( )大阪府平均 ※H23は府調査

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	50.1(48.7)	49.5(49.9)	53.6(53.8)	47.0(48.1)	50.3(51.2)
中学校	49.8(45.2)	49.7(45.2)	54.8(52.5)	41.6(39.5)	39.6(38.7)

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」(抜粋) ( )大阪府平均 ※H23は府調査  
「家で学校の宿題をする」

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校		95.2(95.2)	95.6(95.8)	96.5(96.8)	94.6(94.3)
中学校		83.9(74.3)	80.6(78.0)	84.4(79.2)	86.1(78.7)

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」(抜粋) ( )大阪府平均 ※H23は府調査  
「何事にも、失敗をおそれず挑戦する」

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校		72.3(69.6)	78.3(71.5)	75.2(72.4)	68.7(66.4)
中学校		61.8(58.2)	58.4(58.4)	57.3(59.7)	58.0(55.8)

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」(抜粋) ( )大阪府平均 ※H23は府調査  
「人の役に立つ人間になりたい」

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校		91.8(90.7)	92.5(90.9)	96.1(92.2)	90.7(89.2)
中学校		90.3(88.4)	88.3(88.2)	90.2(89.9)	88.9(87.7)

## 8. 小学校、中学校の不登校の状況

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	40人 (5.2%)	41人 (5.5%)	32人 (4.4%)	25人 (3.6%)	18人 (2.7%)
中学校	105人 (27.7%)	130人 (35.5%)	143人 (39.0%)	137人 (34.7%)	123人 (34.0%)

## 9. スクールカウンセラーの相談件数(のべ人数)

	H19	H20	H21	H22	H23
小学校	810	382	434	883	730
中学校	1,836	2,031	1,784	3,576	4,313

## 10. 中学校給食 喫食率の推移

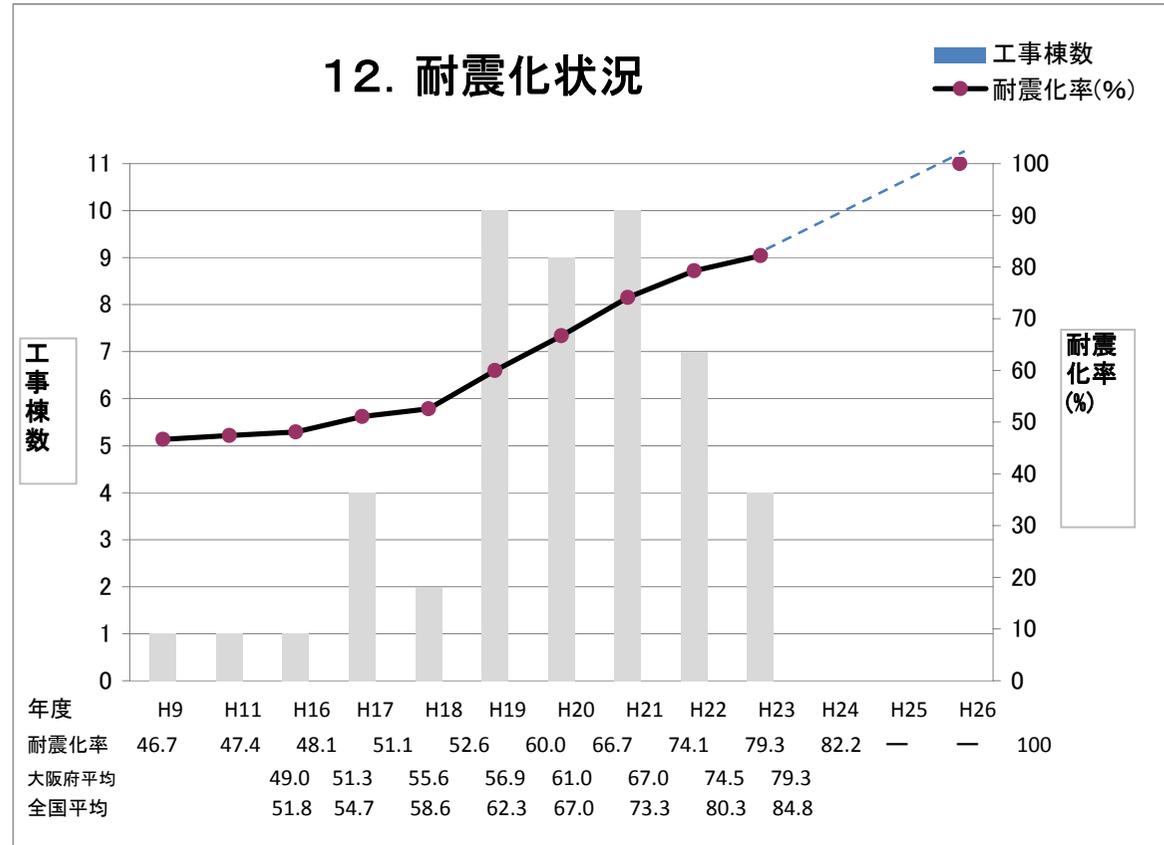
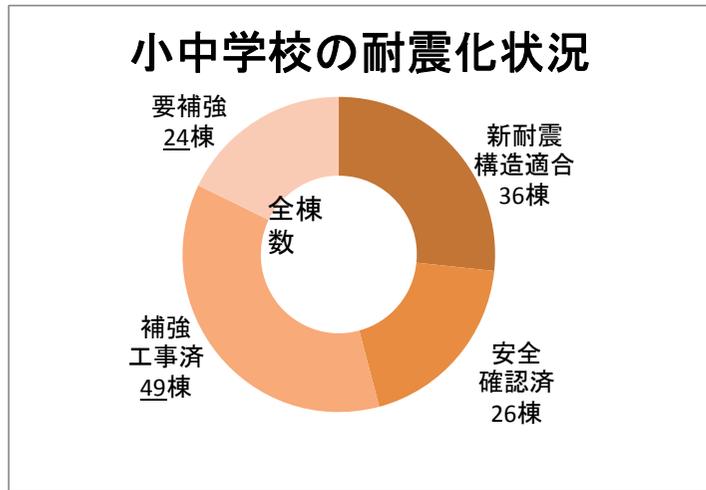
	喫食率(%)					開始時期	H23年度 実施日数 (日)	生徒数(人) (H23年5月1日)
	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度			
葛城中学校	49.3	54.0	52.9	52.3	57.5	H19年1月	153	305
明治池中学校			29.3	33.5	39.7	H22年1月	139	334
第三中学校			18.0	17.4	19.8	H22年1月	140	448
喜志中学校			26.9	32.5	32.1	H22年2月	146	420
第二中学校			22.3	18.7	20.8	H22年3月	143	592
藤陽中学校				18.8	31.5	H23年1月	145	452
第一中学校				13.3	15.8	H23年2月	134	562
金剛中学校				23.2	32.3	H23年2月	148	508
全 校	49.3	54.0	39.5	27.8	29.3	—	172	3,621

## 11. 小学校給食 実施状況

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
学校数	16	16	16	16	16
年間給食数	1,452,836	1,411,066	1,360,616	1,308,349	1,238,318
一日平均 給食数	7,853	7,626	7,354	7,092	6,749

○公立学校施設等の耐震化状況

	全棟数	新耐震構造適合	安全確認済	補強必要	補強工事済	要補強
小学校	89	21	21	47	31	16
中学校	46	15	5	26	18	8
計	135	36	26	73	49	24



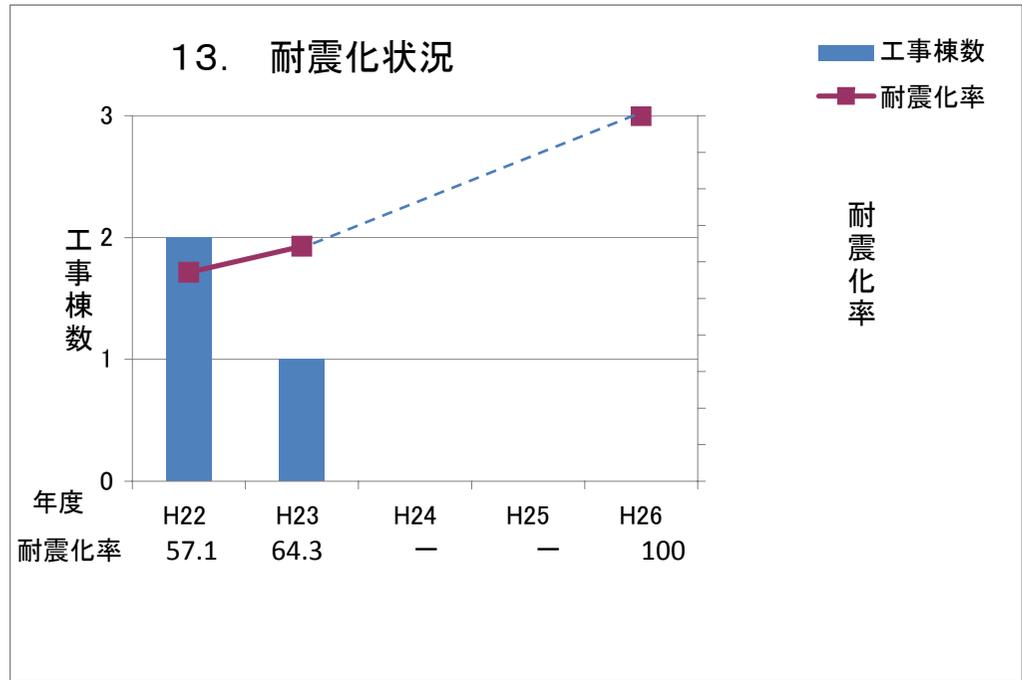
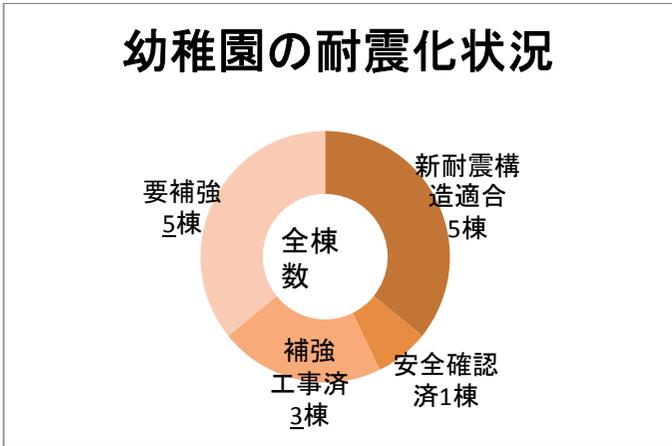
※新耐震構造適合: 昭和56年の建築基準法(施行令)の改正により、現行の新耐震基準が施行されました。新耐震基準の建物は震度6強程度の地震でも建物が倒壊しない耐震性能となっています。昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物に対して新耐震基準が適用されています。

※安全確認棟: 新耐震基準施行以前に建設された建物について、耐震診断したの結果、耐震性があると診断された棟数です。国土交通省では安全の目安として、 $I_s$ 値を0.6以上としており、文部科学省では、学校における児童の安全はもとより災害時の避難場所としての機能も加味し、安全の目安を $I_s$ 値0.7以上としています。本市においても、文部科学省の $I_s$ 値0.7を学校における安全の目安としています。

(平成24年4月1日現在)

○公立学校施設等の耐震化状況

	全棟数	新耐震構造適合	安全確認済	補強必要	補強工事済	要補強
幼稚園	14	5	1	8	3	5



※新耐震構造適合: 昭和56年の建築基準法(施行令)の改正により、現行の新耐震基準が施行されました。新耐震基準の建物は震度6強程度の地震でも建物が倒壊しない耐震性能となっています。昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物に対して新耐震基準が適用されています。

※安全確認棟: 新耐震基準施行以前に建設された建物について、耐震診断したの結果、耐震性があると診断された棟数です。国土交通省では安全の目安として、Is値を0.6以上としており、文部科学省では、学校における児童の安全はもとより災害時の避難場所としての機能も加味し、安全の目安をIs値0.7以上としています。本市においても、文部科学省のIs値0.7を学校における安全の目安としています。

(平成24年4月1日現在)

14. すばるホール施設利用状況

(利用率=利用日数/利用可能日数)

項目	19年度			20年度			21年度			22年度			23年度		
	件数	利用率	利用者数												
ホール	124	43.2%	47,313	161	53.1%	57,517	134	45.6%	56,390	129	48.5%	58,200	166	58.1%	68,646
小ホール	183	50.5%	20,513	212	58.3%	23,331	222	59.5%	22,846	257	75.6%	21,181	269	75.7%	25,861
レプションホール	96	30.8%	17,896	135	44.6%	65,088	149	46.7%	63,838	144	54.1%	65,192	159	54.8%	53,024
会議室1	438	89.7%		422	90.4%	6,521	379	85.3%	6,432	391	87.1%	6,490	385	88.0%	5,987
会議室2	521	83.2%	8,516	537	86.6%	8,952	492	83.1%	8,702	530	86.5%	9,755	579	84.3%	9,376
会議室3	235	63.8%	7,426	274	74.5%	9,771	268	70.9%	10,059	259	71.2%	9,756	263	70.1%	10,231
リハーサル室	452	90.4%	27,759	440	94.8%	24,182	456	92.3%	23,996	444	93.9%	24,723	422	94.8%	26,930
展示室	177	58.2%	20,644	166	52.0%	20,040	197	58.9%	26,711	175	58.8%	28,285	169	56.5%	28,366
美術室(カルチャールーム)	116	33.0%	2,283	124	43.7%	2,813	302	73.5%	7,104	335	76.7%	6,683	323	78.4%	6,245
音楽練習室	414	79.5%	4,646	481	85.5%	5,517	456	86.9%	5,068	466	84.6%	5,440	373	80.5%	4,976
プラネタリウム室	75	25.6%	1,745	38	13.0%	2,111	42	14.3%	2,248	31	10.7%	2,940	26	8.8%	2,081
合計	2,831	58.9%	158,741	2,990	63.3%	225,843	3,097	65.2%	233,394	3,161	68.0%	238,645	3,134	68.2%	241,723

15. 福祉青少年センター利用状況

(利用率=利用件数/利用可能区分数) ※区分=1日4区分、但し日曜日は3区分

項目	19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
	件数	利用率								
大会議室	667	58.0%	657	57.0%	546	48.0%	507	44.0%	520	45.8%
多目的室	61	5.0%	76	7.0%	57	5.0%	39	3.0%	37	3.3%
小会議室	105	9.0%	383	33.0%	412	36.0%	418	36.0%	304	26.8%
サークル作業室	204	18.0%	155	13.0%	160	14.0%	150	13.0%	176	15.5%
合計	1,037	22.5%	1,271	27.5%	1,175	25.8%	1,114	24.0%	1,037	22.8%

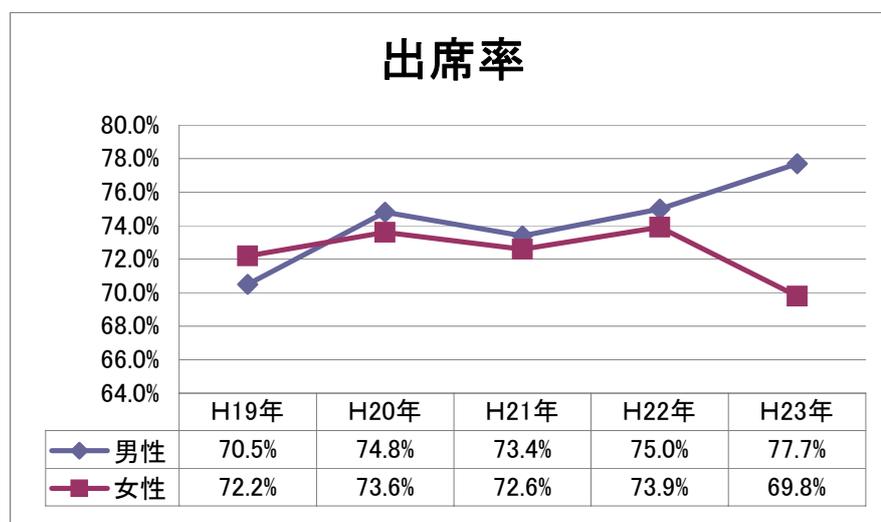
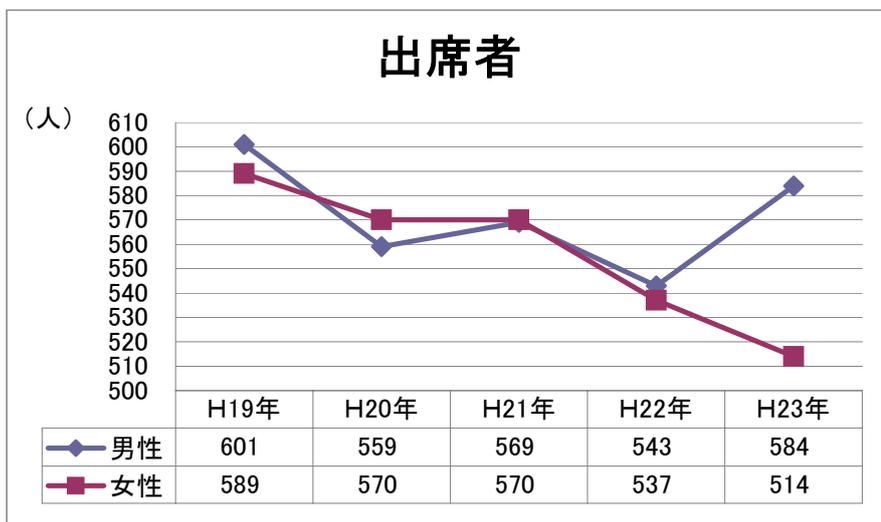
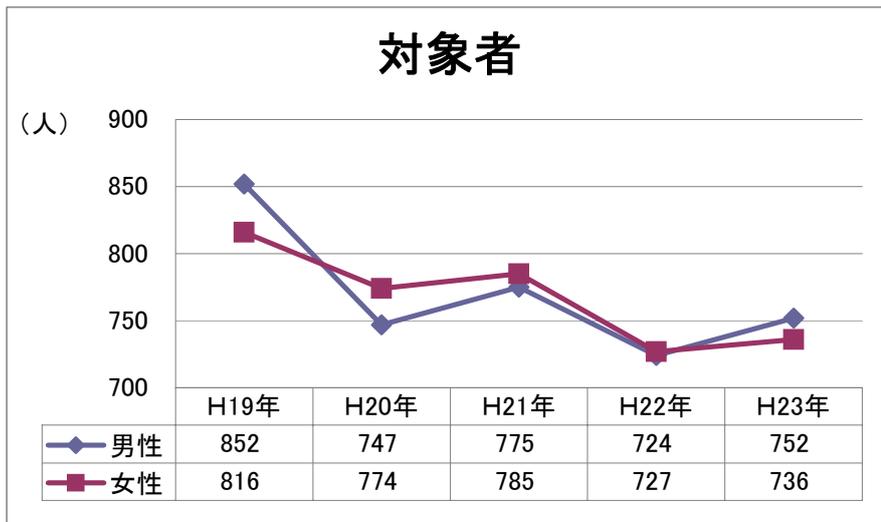
## 16. 放課後子ども教室 参加状況

		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	合計
富田林	回数	28	17	35	29	109
	児童数	1,032	738	902	890	3,562
新堂	回数	4	11	10	8	33
	児童数	160	211	244	308	923
喜志	回数	14	11	11	8	44
	児童数	525	455	352	284	1,616
大伴	回数	28	26	21	14	89
	児童数	479	631	444	365	1,919
彼方	回数	33	23	29	25	110
	児童数	608	434	516	501	2,059
錦郡	回数	19	16	20	18	73
	児童数	755	447	1,068	1,060	3,330
川西	回数	30	23	25	22	100
	児童数	1,943	2,050	1,432	1,591	7,016
東条	回数	46	32	34	30	142
	児童数	578	378	519	397	1,872
高辺台	回数	28	27	20	15	90
	児童数	580	599	401	299	1,879
久野喜台	回数	24	21	23	18	86
	児童数	819	829	896	806	3,350
寺池台	回数	25	24	29	16	94
	児童数	1,009	766	515	700	2,990
伏山台	回数	20	17	21	16	74
	児童数	901	457	445	528	2,331
喜志西	回数	21	24	23	17	85
	児童数	803	1,097	1,176	1,037	4,113
藤沢台	回数	19	17	29	30	95
	児童数	713	400	1,028	1,205	3,346
小金台	回数	19	17	22	19	77
	児童数	1,051	629	756	1,105	3,541
向陽台	回数	18	30	39	35	122
	児童数	807	811	969	1,076	3,663
合計	回数	376	336	391	320	1,423
	児童数	12,763	10,932	11,663	12,152	47,510

## 17. 出前講座 開催状況

	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	合計
回数	52	57	46	39	48	242

## 18. 成人式 参加状况



19. 市民文化祭 参加者状況(人)

行 事 名	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
コーラスフェスティバル	1,000	620	500	450	500
市民美術工芸展	1,831	409	375	349	333
箏・三絃・尺八演奏会	500	150	153	131	101
民謡大会	200	120	100	100	80
謡曲大会	90	53	22	48	21
詩吟大会	350	140	300	138	155
ミュージック フェスティバル	1,027	518	384	85	171
茶華道大会	280	66	230	110	87
川柳大会	35	39	94	103	93
市民舞蹈会	550	100	161	154	132
芸能フェスティバル	600	100	68	151	220
ダンスフェスティバル				320	326

## 20. 図書館 利用状況

	総貸出人数	総貸出冊数	うち児童書貸出冊数	予約件数	録音図書等延貸出人数	ブックスタート配布絵本冊数
H19	171,926	761,743	222,774	75,667	585	825
H20	179,228	799,703	231,768	87,150	543	857
H21	185,235	826,094	234,626	99,918	527	794
H22	188,820	843,037	243,090	99,332	563	843
H23	193,700	858,239	245,494	102,964	408	809



## 21. 公民館利用状況等

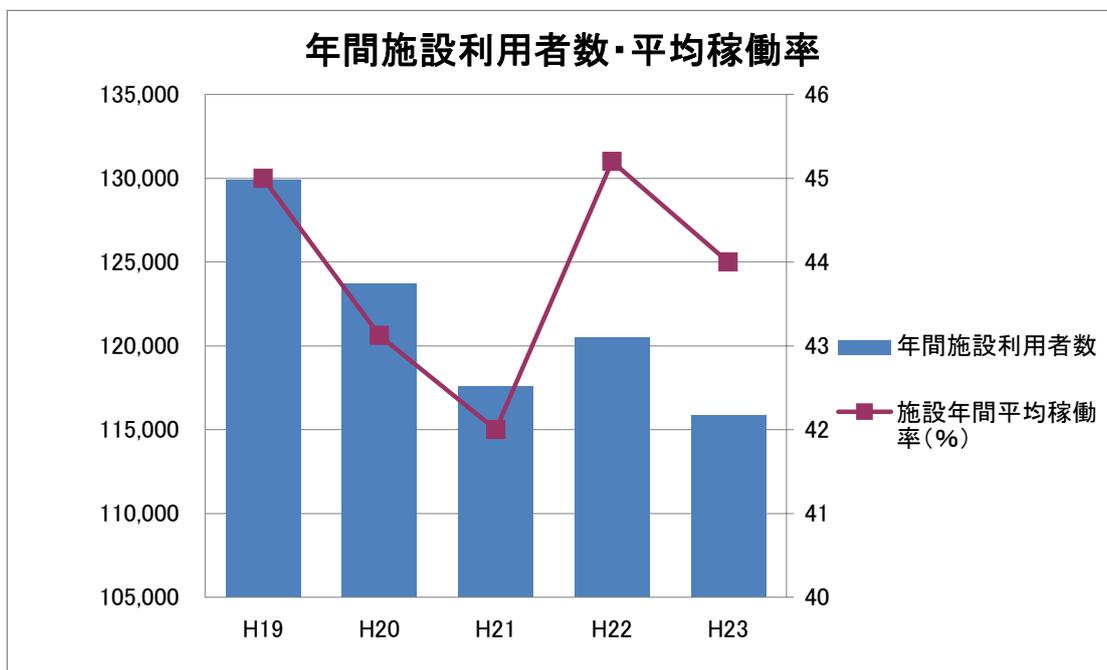
項 目		H19	H20	H21	H22	H23
中央公民館	1 主催講座延べ開催数	250	304	223	253	229
	2 主催講座学習者数(人)	3,461	2,395	2,778	2,568	3,026
	3 イベントその他の事業延べ開催数	45	41	21	14	25
	4 公民館クラブ数	59	60	59	59	56
	5 公民館クラブ員数	1,076	1,094	1,103	1,070	997
	6 年間施設利用件数	3,058	3,107	3,128	3,142	2,992
	7 年間施設利用者数	48,185	47,721	46,238	46,805	42,075
	8 施設年間平均稼働率(%)	52	52	53	54	52
東公民館	1 主催講座延べ開催数	71	77	87	84	76
	2 主催講座学習者数(人)	1,389	1,303	1,405	1,177	1,089
	3 イベントその他の事業延べ開催数	3	3	2	5	15
	4 公民館クラブ数	41	39	38	38	35
	5 公民館クラブ員数	579	534	516	516	486
	6 年間施設利用件数	1,787	1,650	1,612	1,501	1,687
	7 年間施設利用者数	25,545	22,565	20,650	21,427	22,162
	8 施設年間平均稼働率(%)	39	33	34	39	38
金剛公民館	1 主催講座延べ開催数	98	114	104	96	85
	2 主催講座学習者数(人)	1,958	2,645	1,508	1,398	1,440
	3 イベントその他の事業延べ開催数	4	3	2	4	17
	4 公民館クラブ数	51	52	51	51	52
	5 公民館クラブ員数	931	930	903	907	920
	6 年間施設利用件数	3,263	3,109	3,029	3,099	3,095
	7 年間施設利用者数	47,937	45,352	42,754	43,625	43,158
	8 施設年間平均稼働率(%)	56	55	52	54	54

(稼働率＝年間利用件数/年間利用可能区分)

※利用区分＝1日3区分、但し日曜日は2区分)

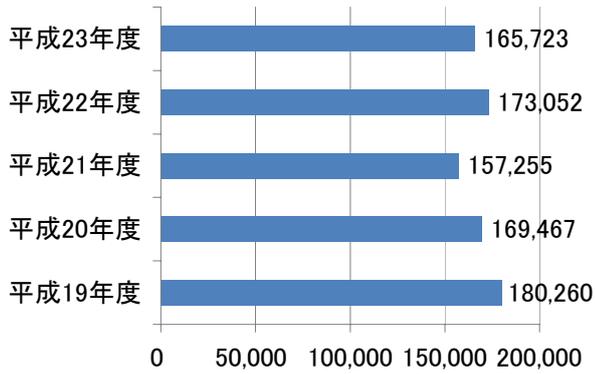
		項 目	H19	H20	H21	H22	H23
喜志分館	1	年間施設利用件数	819	800	757	803	762
	2	年間施設利用者数	8,244	8,105	7,967	8,626	8,444
	3	施設年間平均稼働率(%)	32	33	30	34	32
総合計	1	主催講座延べ開催数	419	495	414	433	390
	2	主催講座学習者数(人)	6,808	6,343	5,691	5,143	5,555
	3	イベントその他の事業延べ開催数	52	47	25	23	57
	4	公民館クラブ数	151	151	148	148	143
	5	公民館クラブ員数	2,586	2,558	2,522	2,493	2,403
	6	年間施設利用件数	8,927	8,666	8,526	8,545	8,536
	7	年間施設利用者数	129,911	123,743	117,609	120,483	115,839
	8	施設年間平均稼働率(%)	45	43	42	45	44

(稼働率＝年間利用件数/年間利用可能区分)  
 ※利用区分＝1日3区分、但し日曜日は2区分)

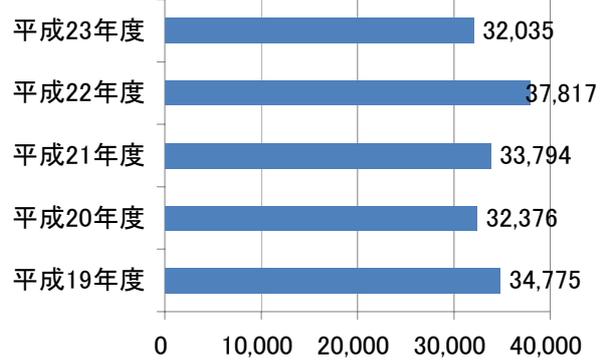


## 22. スポーツ施設利用状況

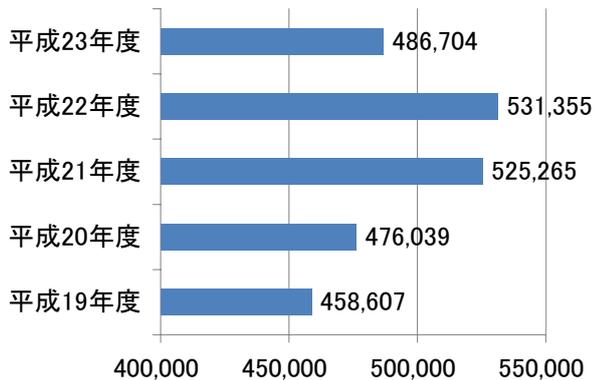
### 市民総合体育館 利用人数



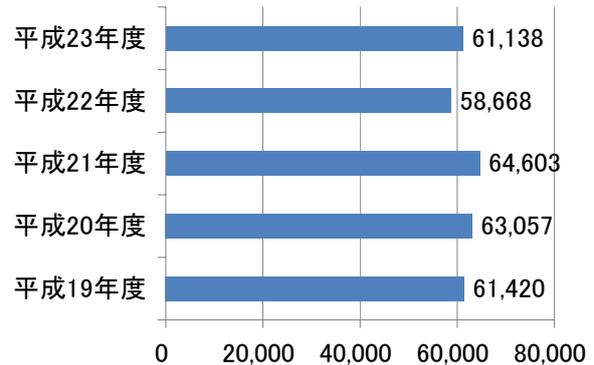
### 青少年スポーツホール 利用人数



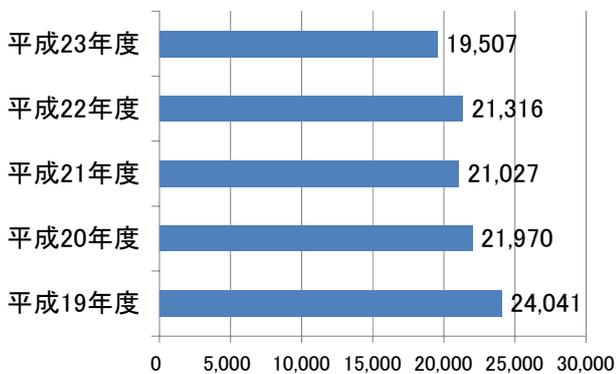
### グラウンド 利用人数



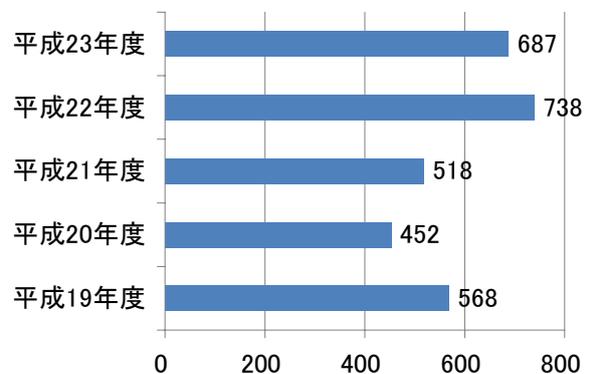
### テニスコート 利用人数



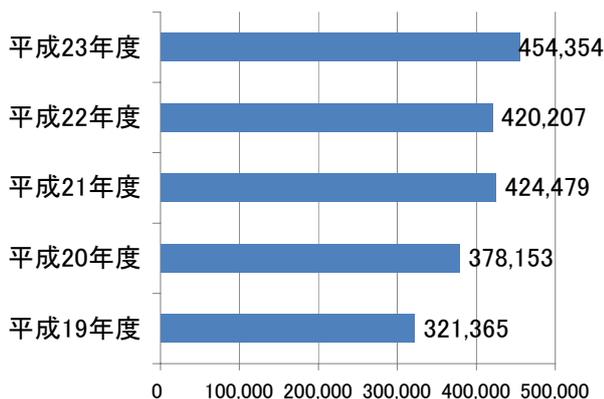
### 市営プール 利用人数



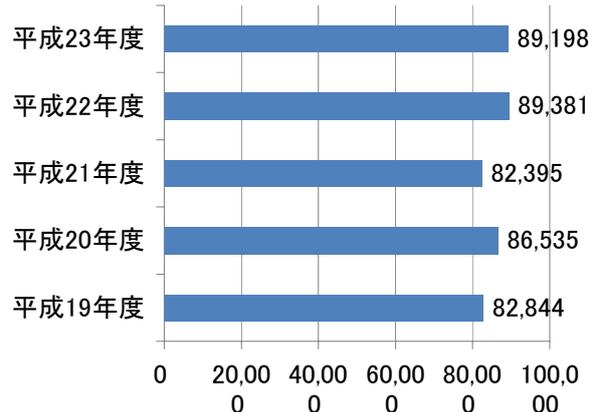
### 青少年教育キャンプ場 利用人数



### 学校体育施設 利用人数

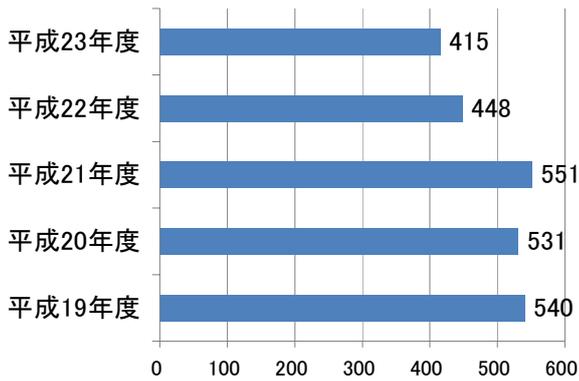


### 総合スポーツ公園 利用人数

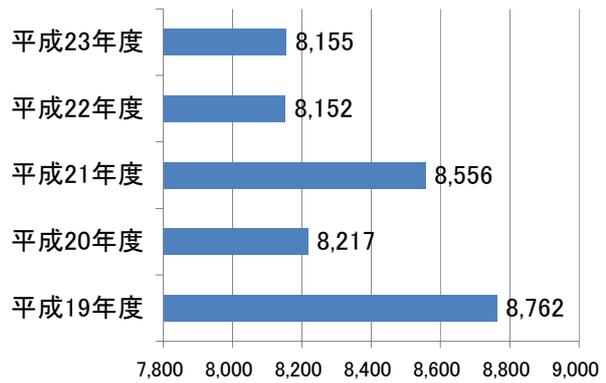


## 23. スポーツ事業参加状況

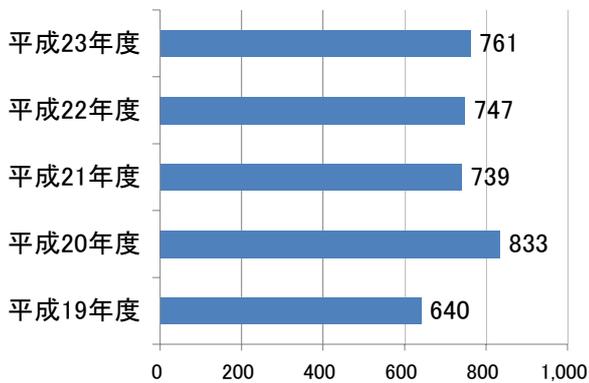
### スポーツ教室 参加者数



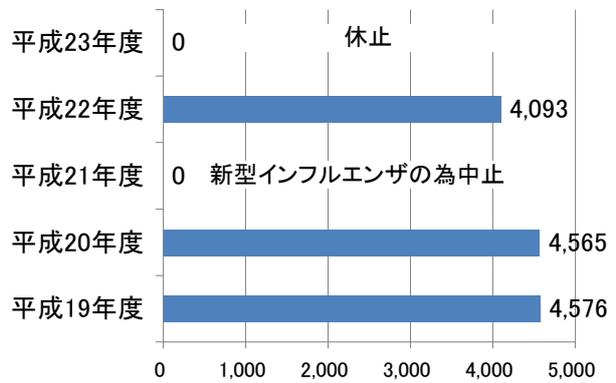
### 夏休みラジオ体操教室 参加者数



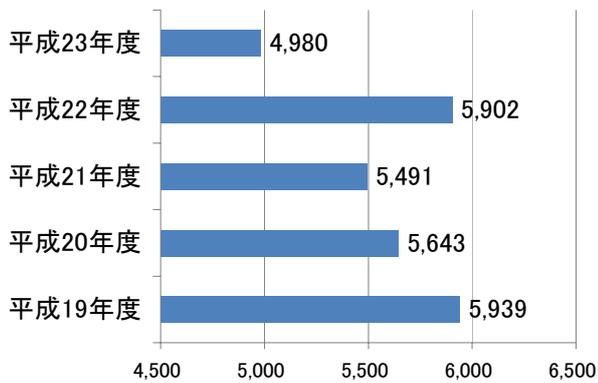
### ジュニア・スポーツリーダー・ スクール参加者数



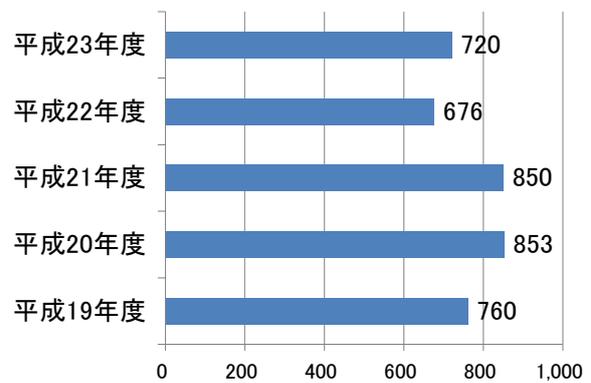
### 市民スポーツフェスティバル 参加者数



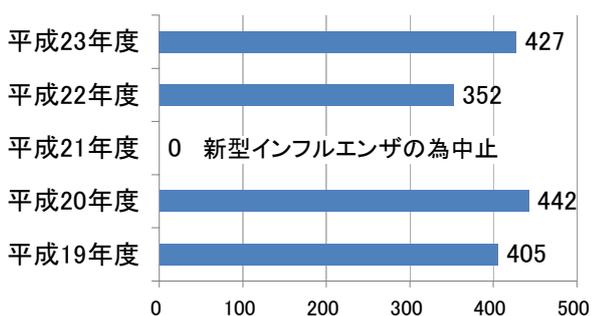
### 市民体育大会 参加者数



### スポーツ・レクリエーション祭 参加者数



### 市民マラソン大会 参加者数



24. 施設入館者推移

25. 寺内町地区の修理・修景実績推移

施設名	年度					事業名	年度				
	19	20	21	22	23		19	20	21	22	23
重要文化財 旧杉山家住宅	12,426	12,614	11,923	9,944	9,8	富田林伝統的建造物群 保存地区保存事業	1	1	5	5	1
寺内町センター	3,546	3,273	3,733	1,783	1,9						
じないまち交流館	23,759	28,813	26,365	24,719	23,3	街なみ環境整備事業	2	3	1	4	3

26. 市内の文化財

(平成24年4月1日現在)

国指定(選定)文化財	種類	種別	名称	指定年月日	所在地
	有形文化財	重要文化財	建造物	にしこおり じんじやほんでん 錦織神社本殿	昭25. 8.29
(錦織神社)撰社春日社本殿 (錦織神社)撰社天神社本殿				昭44. 6.20	〃
りゅうせんじ におうもん 龍泉寺仁王門				昭36. 3.23	大字龍泉888
きゅうすぎやま け じゅうたく 旧杉山家住宅			昭58.12.26	富田林町14-31	
記念物		美術工芸品	たきだにふ どうみょうおうじ もくぞう ふ どうみょうおう 瀧谷不動明王寺 木造不動明王 及 どう じりつぞう 二童子立像	昭31. 6.28	大字彼方1762
		史跡名勝天然記念物(名勝)	りゅうせんじ ていえん 龍泉寺庭園	昭56. 5.11	大字龍泉888
		重要美術品(旧法)	じゅうさんじゅう そうとう 十三重層塔	昭10. 5.20	東板持町二丁目2-17内
伝統的建造物群	(選定)重要伝統的建造物群保存地区	史跡名勝天然記念物(史跡)	しんどう はいじ あと つけたり いけかわら がまあと 新堂廃寺跡 附 オガンジ池瓦窯跡・お かめ いし こ ぶん 亀石古墳	平14.12.19	緑ヶ丘町 大字中野
		富田林市富田林重要伝統的建造物群保存地区	とんだ はやし とんだばやしじゅうようでんとうてき けんぞうぶつぐん ほぞん ちく 建造物群保存地区	平 9.10.31	富田林町の一部

国登録有形文化財	指定種別	名称	登録年月日	所在地
建造物		くずはら けじゅうたく みなづ ほんべつてい しゅおく そうこ 葛原家住宅(南葛原別邸) 主屋・倉庫	平10. 4.21	常盤町1-12
		すぎた けじゅうたく しゅおく くら 杉田家住宅 主屋・蔵	平12.12. 4	本町5-13
		なかうちがん か い いん 中内眼科医院	平13. 4.24	富田林町21-28
		とんだばやし しりつかわにししょうがっこう きょういれきまし しりょうしつ 富田林市立川西小学校 教育歴史資料室	平13.11.20	新家一丁目3-1
		いわねけ じゅうたくしゅおく おくざき さかぐら 岩根家住宅 主屋・奥座敷・酒蔵	平20. 4.18	五軒家2-1525-1
		とうか じゅくほんかん きょうしつぞう 桃花塾 本館・教室棟	平21. 4.28	大字喜志2067-5他

大阪府指定文化財	指定種別	名称	指定年月日	所在地
彫刻		りゅうせんじ もくぞうこんごうりき しぞう にたい 龍泉寺木造金剛力士像二躰	昭49. 3.29	大字龍泉888
		りゅうせんじ もくぞうしやうとくたい しりつぞう ほか 龍泉寺木造聖徳太子立像他	昭51. 3.31	〃
		じょうこくじせきぞう じぞう ほ さつりつぞう 浄谷寺石造地藏菩薩立像	昭45. 2.20	富田林町7-12
史跡		に ぐりてい 水郡邸	昭48. 3.29	甲田二丁目5-31
		ひがしこうや かいどうにしこおりいちりづか 東高野街道錦織一里塚	昭45. 2.20	錦織東三丁目7-1 錦織東三丁目8-2
		つづやま こ ぶん およ に ほんまつこ ぶん 廿山古墳及び二本松古墳	平11. 2. 5	大字廿山20-33. 他
工芸品		たきだに ふどう みょうおうじ こんどうほう しゅ うれい 瀧谷不動明王寺金銅宝珠鈴	昭56. 6. 1	大字彼方1762
建造物		なかむら けじゅうたく 仲村家住宅	平 2. 3. 2	富田林町16-31
有形民俗		さいごく じゅんれいさんじゅうさんど きょうじやかんけい しりょう 西国巡礼三十三度行者関係資料 11点(富田林組)	平 7.12.13	富田林町 7-12 (浄谷寺)
		さいごく じゅんれいさんじゅうさんど きょうじやかんけい しりょう 西国巡礼三十三度行者関係資料 うれしぐみ 7点(嬉組)	平10. 2. 4	嬉(嬉共有)